



TOHOKU
UNIVERSITY

ダイバーシティのススメと 科学コミュニケーション

大隅典子

日本学術振興会理事
東北大学経営戦略本部アドバイザー
東北大学大学院医学系研究科教授



1985年：東京医科歯科大学歯学部卒

顔面発生研究を専門

1989年：同大学歯学研究科博士課程修了、助手

1996年：国立精神・神経センター神経研究所室長

神経発生分野にシフト

1998年-：東北大学大学院医学系研究科教授

精神疾患モデル研究も開始

2006-2018年：**総長特別補佐**（男女共同参画担当）

2010-2011冬：プチサバティカル@ハーバード大学

2018-2024年度：**副学長**（広報・ダイバーシティ担当）、**附属図書館長**

性差研究も開始

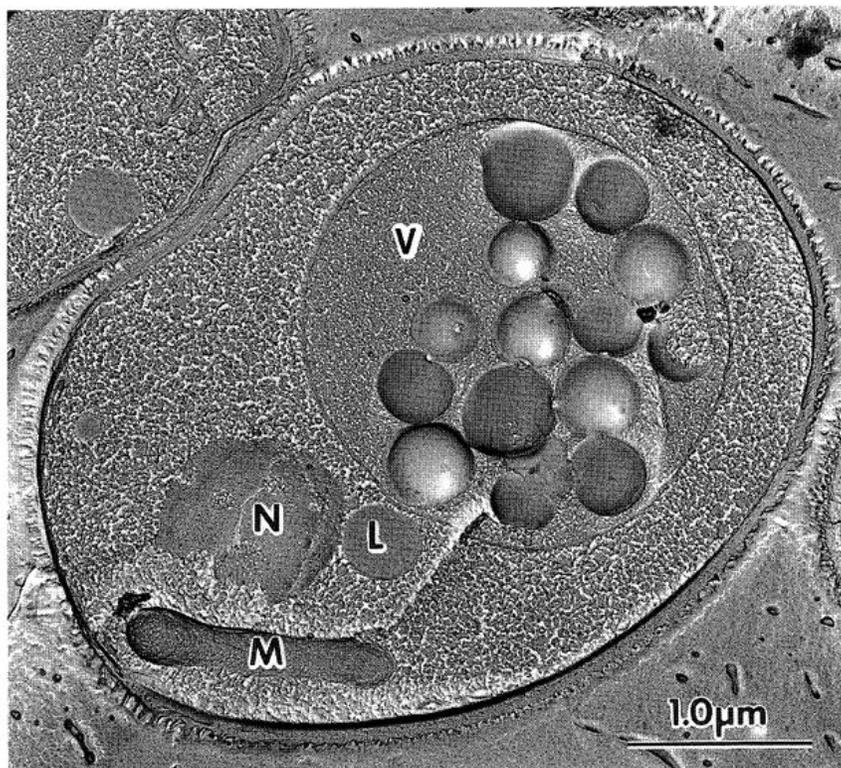
2022年：**科学技術分野の文部科学大臣表彰**（理解増進部門）

第4回ジュン アシダ賞受賞（東北大学として）

2023年-：内閣府健康・医療戦略参与

2025年-：日本学術振興会理事



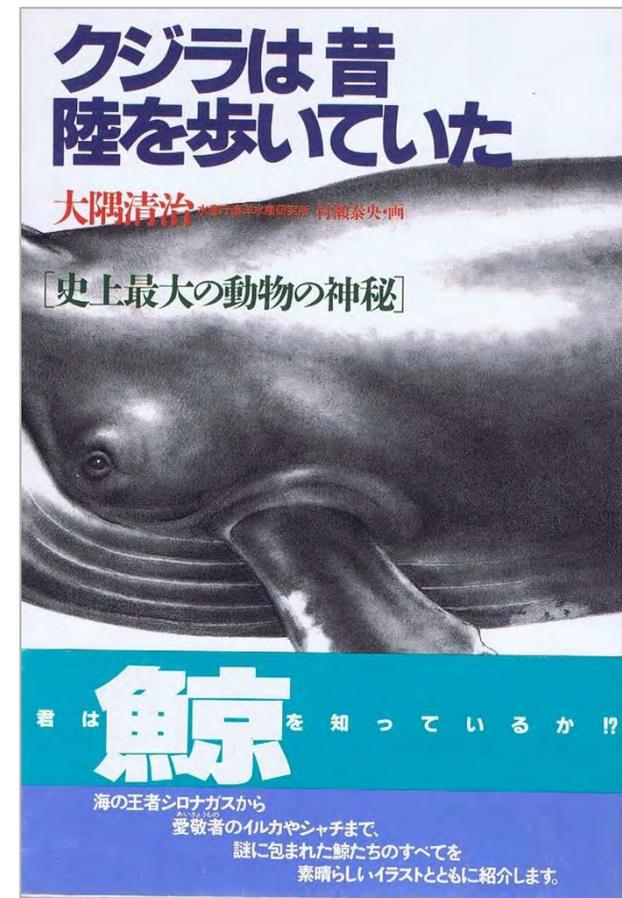


Baba, Osumi, Ohsumi: Analysis of the membrane structures involved in autophagy in yeast by freeze-replica method. Cell Struct Funct, 1995

母：酵母菌の形態学者

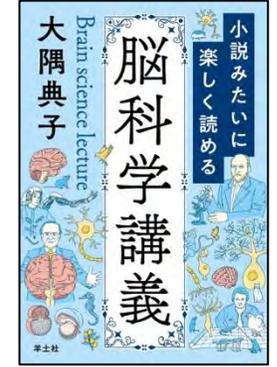
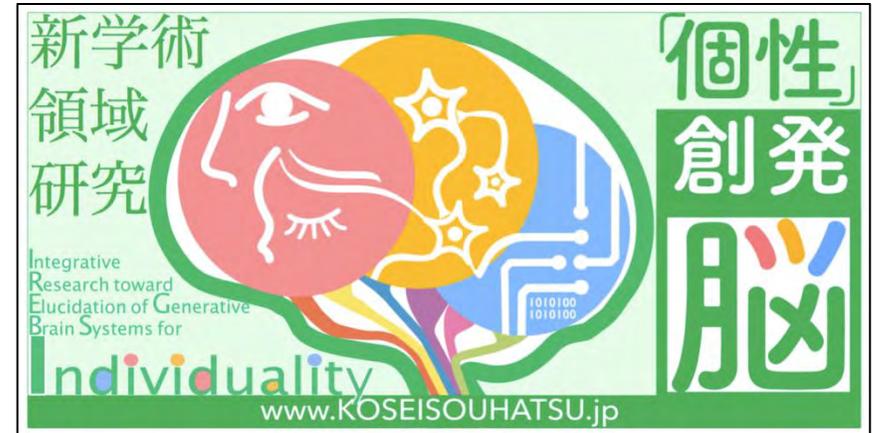


齧歯類やヒトを対象とした神経発生学
および神経発達症の研究



父：鯨類研究者

研究者として



ニューロダイバーシティの理解へ！



男女共同参画に関する
東北大学宣言
(2002.9.28)



日本初の女子学生入学
大学創立

1913

男女共同参画
委員会設置

1907

2001

2013

2020

2022



辻村みよ子先生
(画像は「女子大生誕生の地 特設サイト第4章より」)

男女共同参画シンポジウム

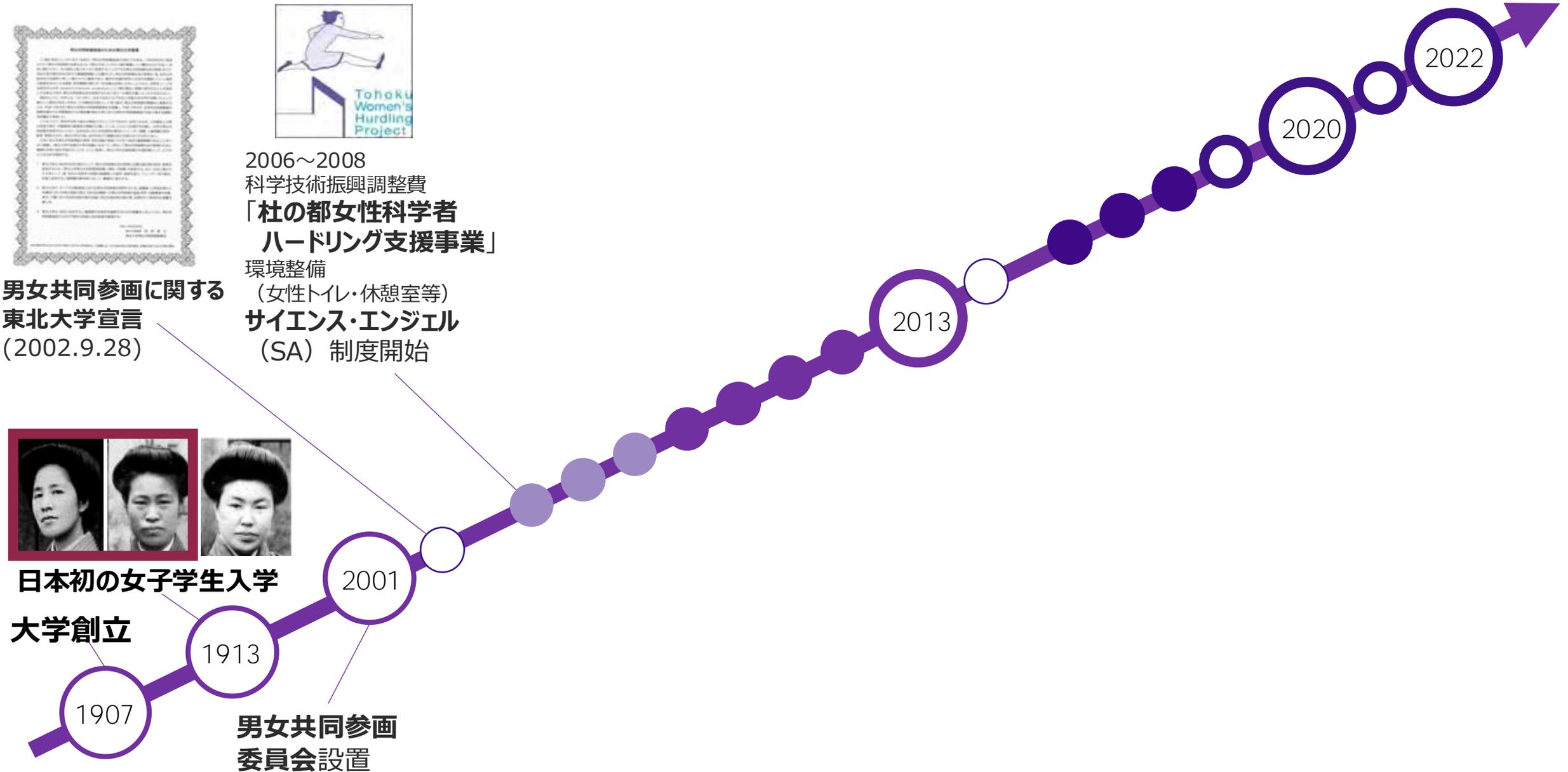
本学における男女共同参画推進を目指し，年1回開催

第1回（2002年）



第15回（2018年）

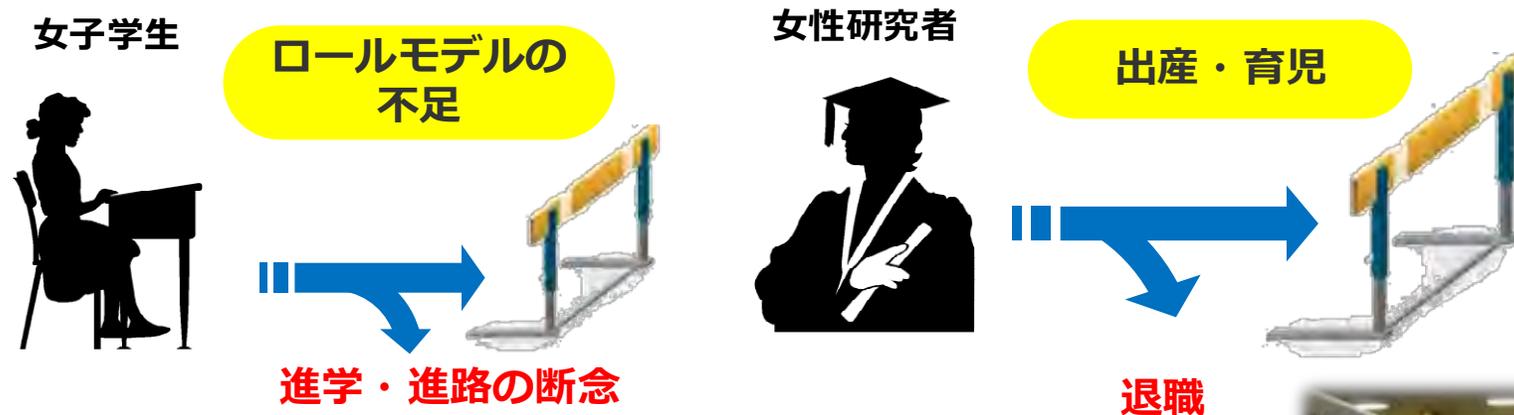
100周年記念（2013年）



杜の都女性科学者ハードリング支援事業

2006(平成18)年～

- 女性科学者のキャリアパスにおいて障害となるハードルを乗り越えるために、下記3つを柱とするプログラムを全学的に展開



- 育児介護支援プログラム (育児と研究の両立支援)
 - 支援要員の派遣
 - ベビーシッター利用料の補助
- 環境整備プログラム
 - 病後児保育園の整備
- 次世代支援プログラム
 - 東北大学サイエンスエンジェル制度



東北大学サイエンス・エンジェル

2006(平成18)年～



自然科学系の10部局に所属する 女子大学院生
(博士課程前期/後期) によって構成

オープンキャンパスイベントの企画・実施

母校や依頼のある小中高校へ出張セミナー

体験型科学イベントの企画・実施

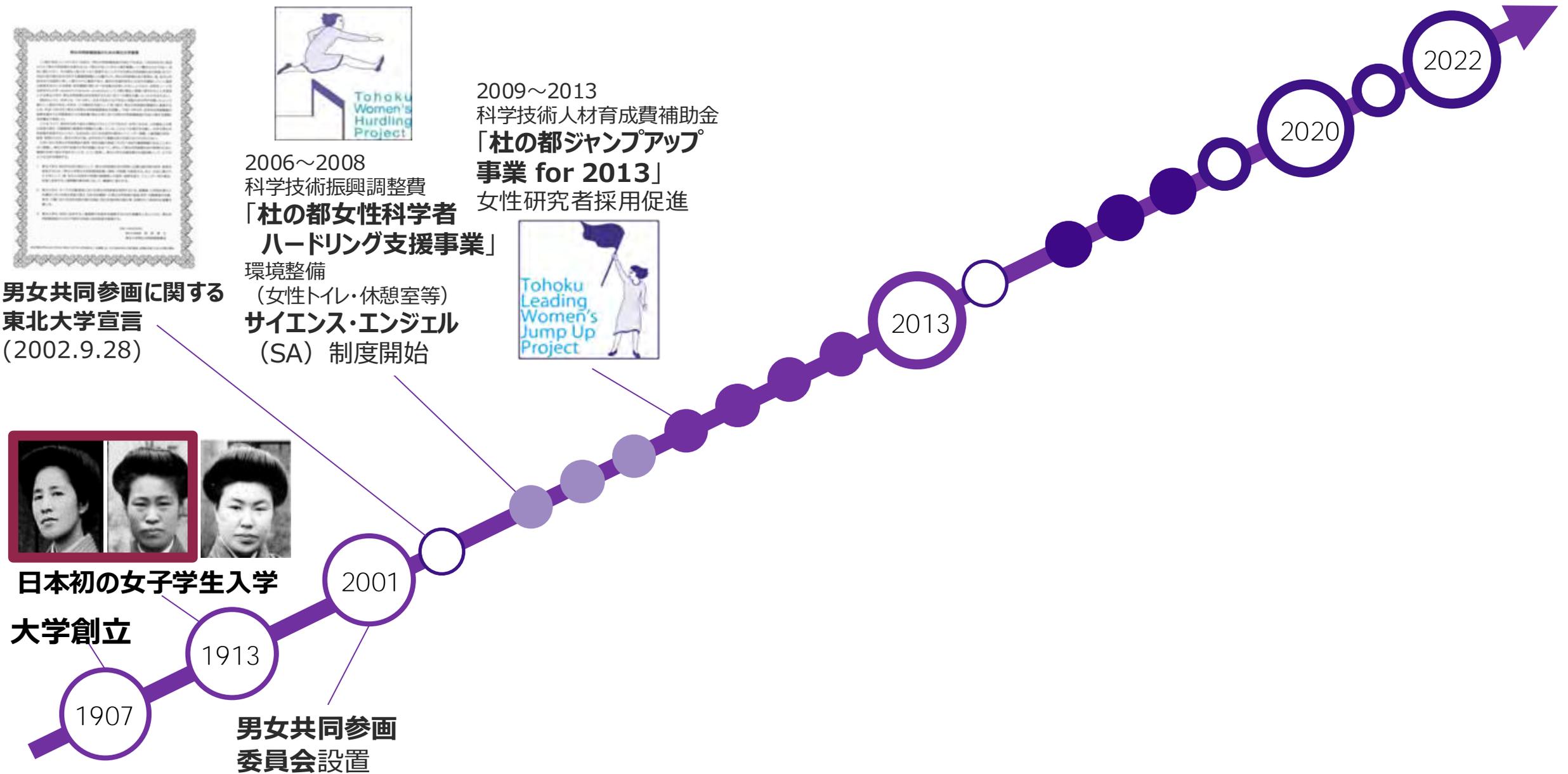
シンポジウムへの参加

H30年度は
60名のサイエンス・エンジェル
が活躍中！

女子高生へのロールモデル提示

女子学生の孤立感の緩和や異分野融合研究の促進





杜の都ジャンプアップ事業 for 2013

2009(平成21)年～

- 理・工・農学分野における女性研究者の能力・職階のジャンプアップのため、下記3つのプログラムを展開。

1. 世界トップクラス研究リーダー養成プログラム

- 複数メンター（部局メンター & 沢柳フェロー）による助言・指導
- スキルアップセミナーの開催



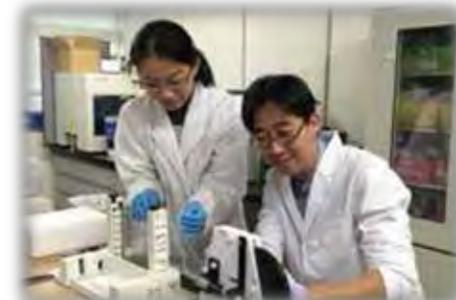
2. 新ネットワーク創生プログラム

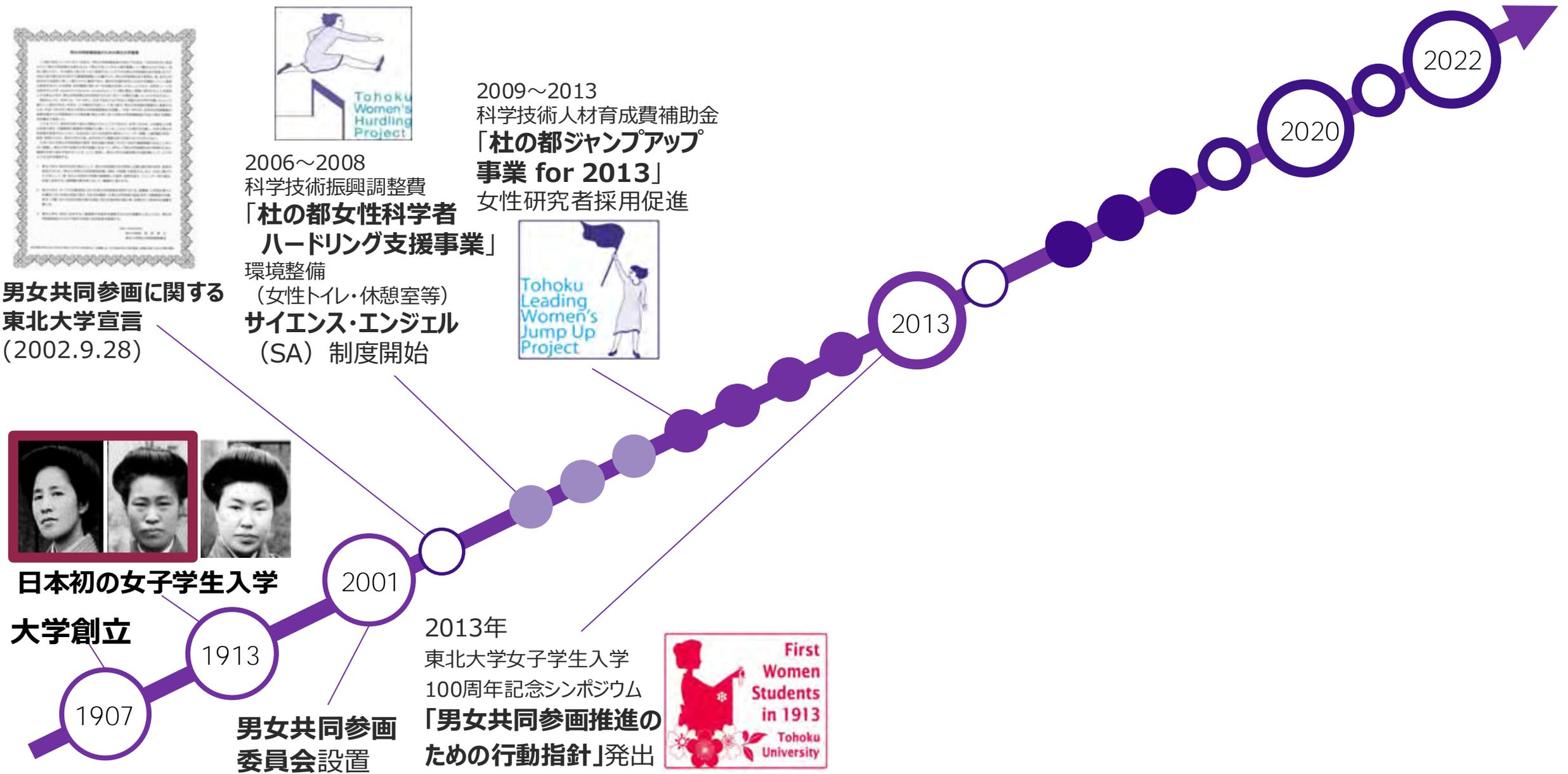
- 女性研究者の活躍をWebで発信
- 女性研究者データベースの登録・管理
- 「東北大学女性研究者ファイル」を毎年発刊



3. 研究スタイル確立支援プログラム

- セミナーやワークショップの開催
- 各種相談窓口の紹介
- 支援要員制度（ハードリング支援事業と連携）





東北大学 女子学生入学 百周年記念シンポジウム

リケジョの百年から
未来の女性リーダー
育成に向けて

2013
8/8^木

13:00~17:20(12:30開場)

場 所 東北大学 川内キャンパス
マルチメディア教育研究棟 2階
マルチメディアホール(入場無料・要事前申込)

申し込み <http://www.morihime.tohoku.ac.jp/100th>

お問い合わせ 東北大学総務部総務課 電話:022-217-4811

主 催: 東北大学/東北大学男女共同参画委員会
共 催: 毎日新聞社/講談社Rikejo
後 援: 文部科学省/内閣府男女共同参画局/日本学術会議

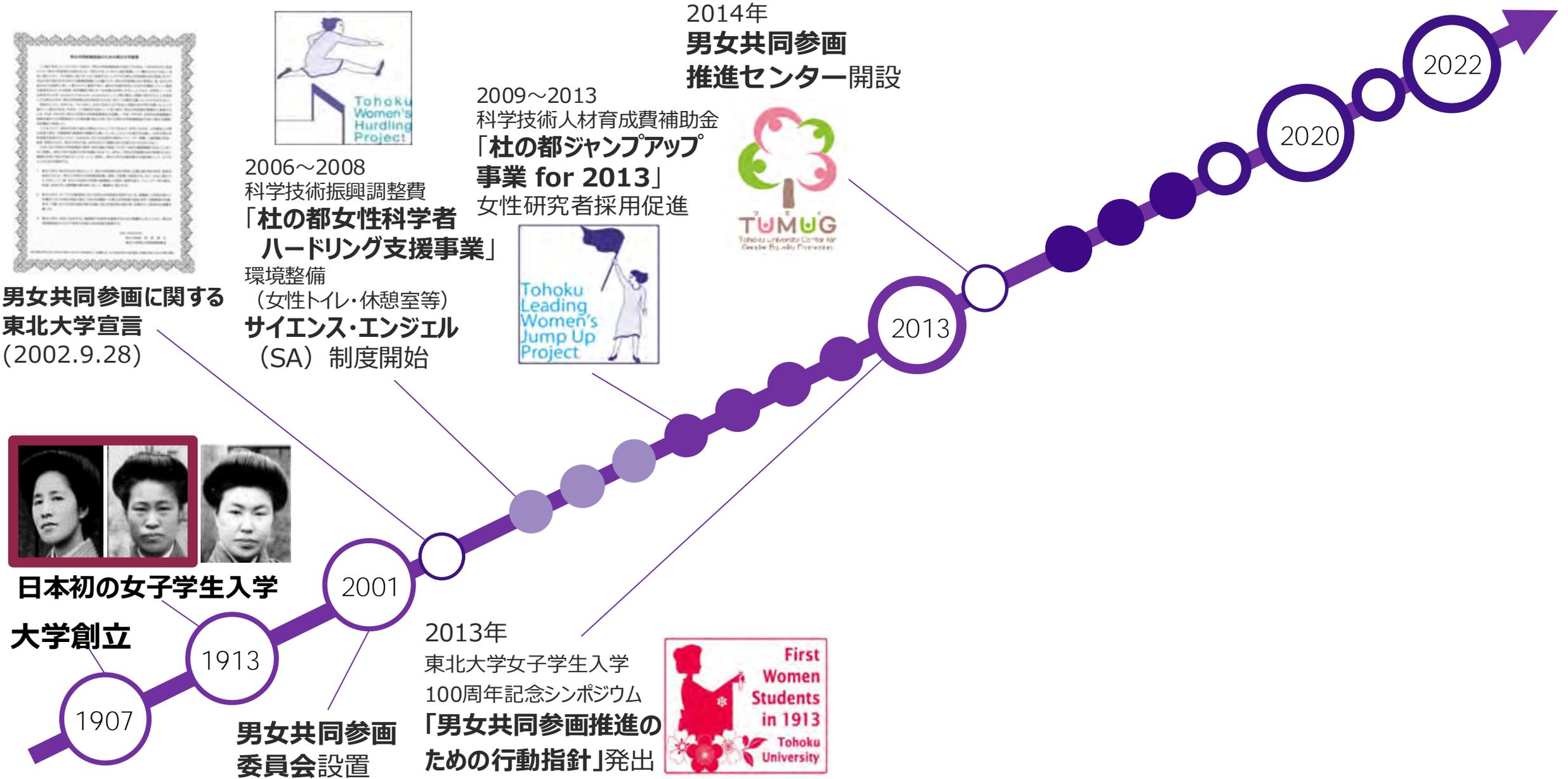


東北大学女子学生入学100周年記念ロゴマーク



記念のロゴマーク:

大正期の女子学生のシルエット
最初の3人の女子学生の象徴としての3つの花
試験管=化学、九曜紋=数学



2006~2008
科学技術振興調整費
「杜の都女性科学者
ハードリング支援事業」
環境整備
(女性トイレ・休憩室等)
サイエンス・エンジェル
(SA) 制度開始

2009~2013
科学技術人材育成費補助金
「杜の都ジャンプアップ
事業 for 2013」
女性研究者採用促進



2014年
男女共同参画
推進センター開設



日本初の女子学生入学
大学創立

2001

男女共同参画
委員会設置

2013年
東北大学女子学生入学
100周年記念シンポジウム
「男女共同参画推進の
ための行動指針」発出



2013

2020

2022

男女共同参画推進センター (TUMUG)

男女共同参画委員会

男女共同参画に関する重要事項の審議・決定

委員長：副学長（広報・共同参画担当）

構成員：各部署代表

企画・立案



事業実施・支援

男女共同参画推進センター (TUMUG)

男女共同参画委員会のもと、事業を実施

センター長：副学長（広報・共同参画担当）/医学系研究科 教授 大隅 典子

副センター長：総長特別補佐/医工学研究科/工学研究科 教授 田中 真美

総長特別補佐/高度教養教育・学生支援機構 教授 芳賀 満

多元物質科学研究所 教授 永次 史

センター職員：特任講師 藤村 維子

特任助教 瀬戸 文美

専任事務補佐員 2名

連携

各部署

男女共同参画
委員会・WG
(教員・職員・学生)

学内保育園

「川内けやき保育園」
「青葉山みどり保育園」
「星の子保育園」

軽症病児・

病後児保育室

「星の子ルーム」

高等教育開発

推進センター

学生相談所

旧GCOE ジェンダー平等
と多文化共生研究センター

澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

2014(平成26)年度～

- 学内外に関わらず，男女共同参画に関する研究や活動を表彰。

A賞： 特段に優れた成果を挙げている個人又はグループ

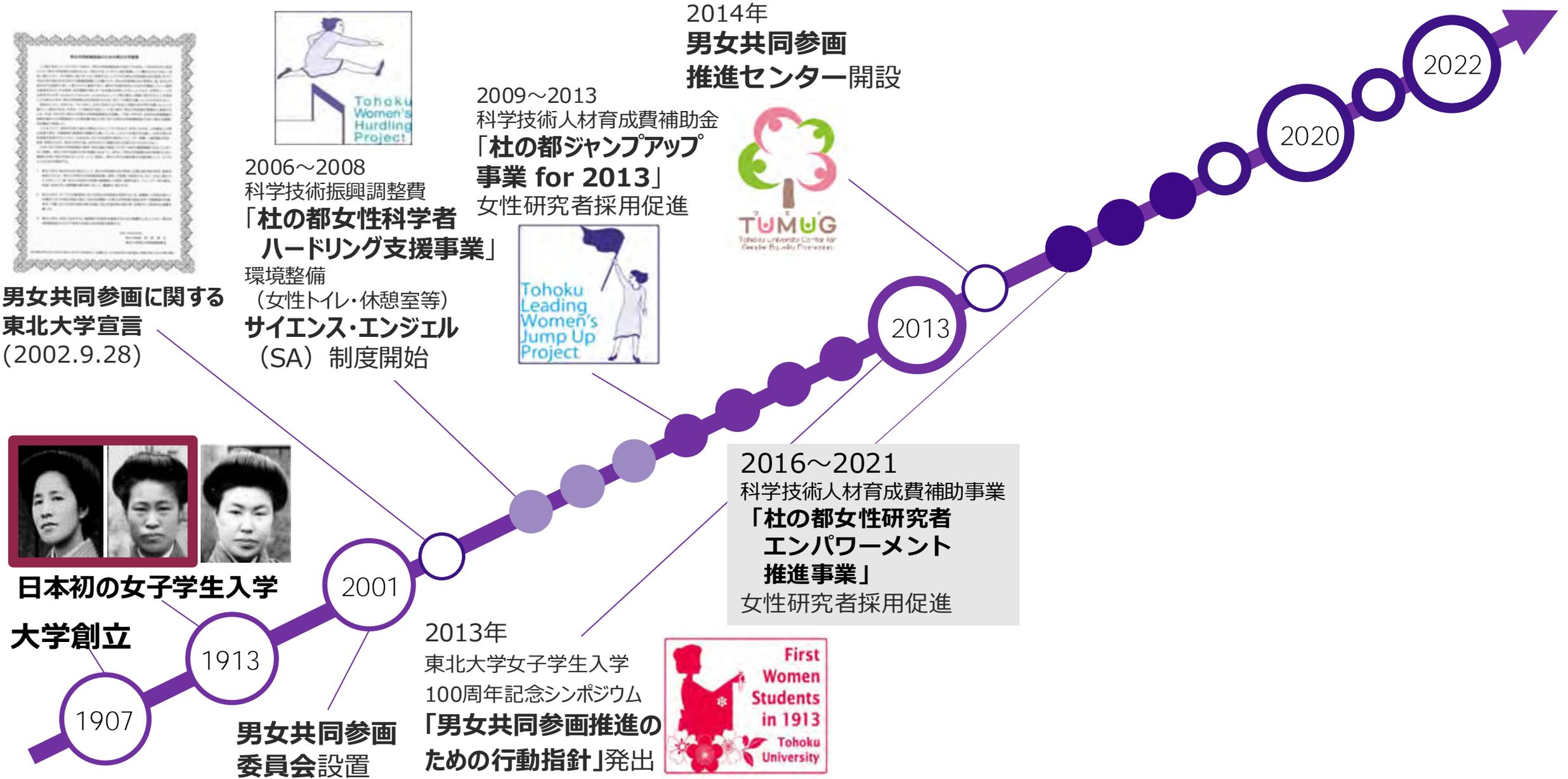
B賞： 顕著な成果を挙げている、あるいは顕著な活躍を行っており今後一層の成果や活躍が期待される若手（42歳以下）の個人又は若手で構成されるグループ

第1回	A賞	明治大学法科大学院	教授	辻村 みよ子氏
(H26)	B賞	輝友会（エスエーきゆうかい）		
第2回	A賞	日本大学薬学部薬学研究所	上席研究員	大坪 久子氏
(H27)	B賞	新大Wits（しんだいういつつ）		
第3回	A賞	名古屋大学男女共同参画室	大学における男女共同参画推進事業のモデル化による国際的拠点化	
(H28)	B賞	該当なし		
第4回	A賞	三重大学	名誉教授	小川 眞里子氏
(H29)	B賞	国際医療福祉大学成田看護学部 助教 古山陽一氏		
第5回	A賞	九州大学研究戦略委員会	「女性枠設定による教員採用・養成システム」による先導的取組の推進とその成果	
(H30)	B賞	大阪府立大学理系女子大学院生チーム I R I S		



第4回受賞者

第5回受賞者



2006~2008
科学技術振興調整費
「**杜の都女性科学者ハードリング支援事業**」
環境整備 (女性トイレ・休憩室等)
サイエンス・エンジェル (SA) 制度開始

2009~2013
科学技術人材育成費補助金
「**杜の都ジャンプアップ事業 for 2013**」
女性研究者採用促進



2014年
男女共同参画
推進センター開設



2013

2016~2021
科学技術人材育成費補助事業
「**杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業**」
女性研究者採用促進



日本初の女子学生入学
大学創立

1913

2001

男女共同参画
委員会設置

1907

2013年
東北大学女子学生入学
100周年記念シンポジウム
「**男女共同参画推進の
ための行動指針**」発出



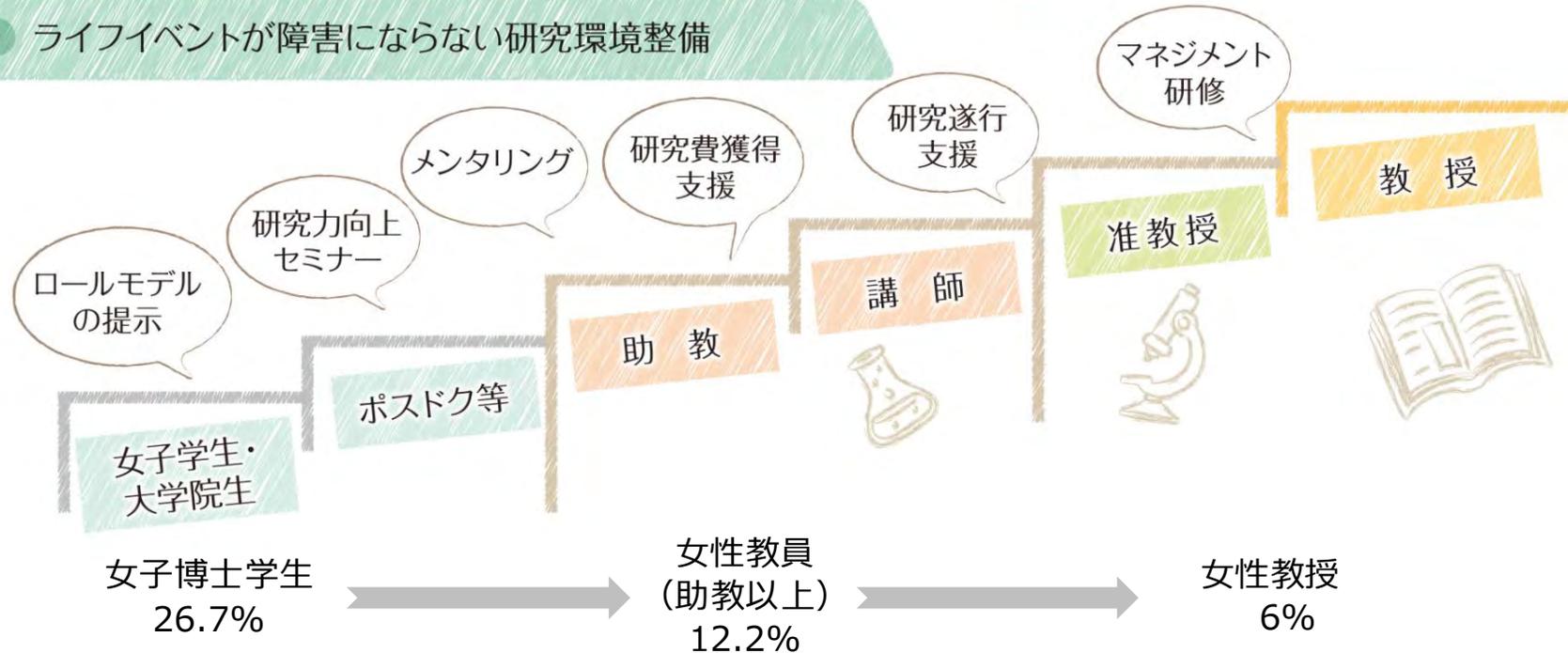
文部科学省 科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)
「杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業」

2016(平成28)年度～

各キャリア段階にあった多様な取組により、女性研究者の研究業績向上および女性リーダー育成に寄与する仕組を構築

- 上位職への採用と登用
- 女性研究者に特化したURAによる研究力向上と研究遂行支援
- ライフイベントが障害にならない研究環境整備

 **世界トップリーダーへ!**



(参考値 : H30.5.1現在)

エンパワーメント推進事業・6つの取組

1. 推進体制の確立

- 女性研究者ETFおよび外部アドバイザリーボードの設置
- 調査実施 等

2. 女性研究者の採用/上位職への積極的登用

3. ダイバーシティ研究環境整備

- 支援制度の拡大, 保育施設の新設
- 英語化による外国人研究者への対応 等

4. 女性研究者の研究力向上及びリーダー育成

- URAによる研究費獲得支援と共同研究のための情報収集・連絡調整
- 女性研究者同士のネットワーキング・メンタリングの促進 等

5. 次世代の女性研究者育成

- 東北大学サイエンス・エンジェル
- 研究職の魅力を伝えるセミナー開催 等

6. 意識醸成と広報活動

- 男女共同参画シンポジウム, 管理職セミナーの開催 等



本事業の目標(H28~H33年度末まで)

中期計画に明記！

目標 1

女性教員在籍率**19%**を目指す。

目標 2

新規採用教員に占める女性比率**30%**を目指す。

目標 3

女性上位職教員の積極的採用、若手研究者の育成により教授・准教授の女性比率**10%**を目指す。

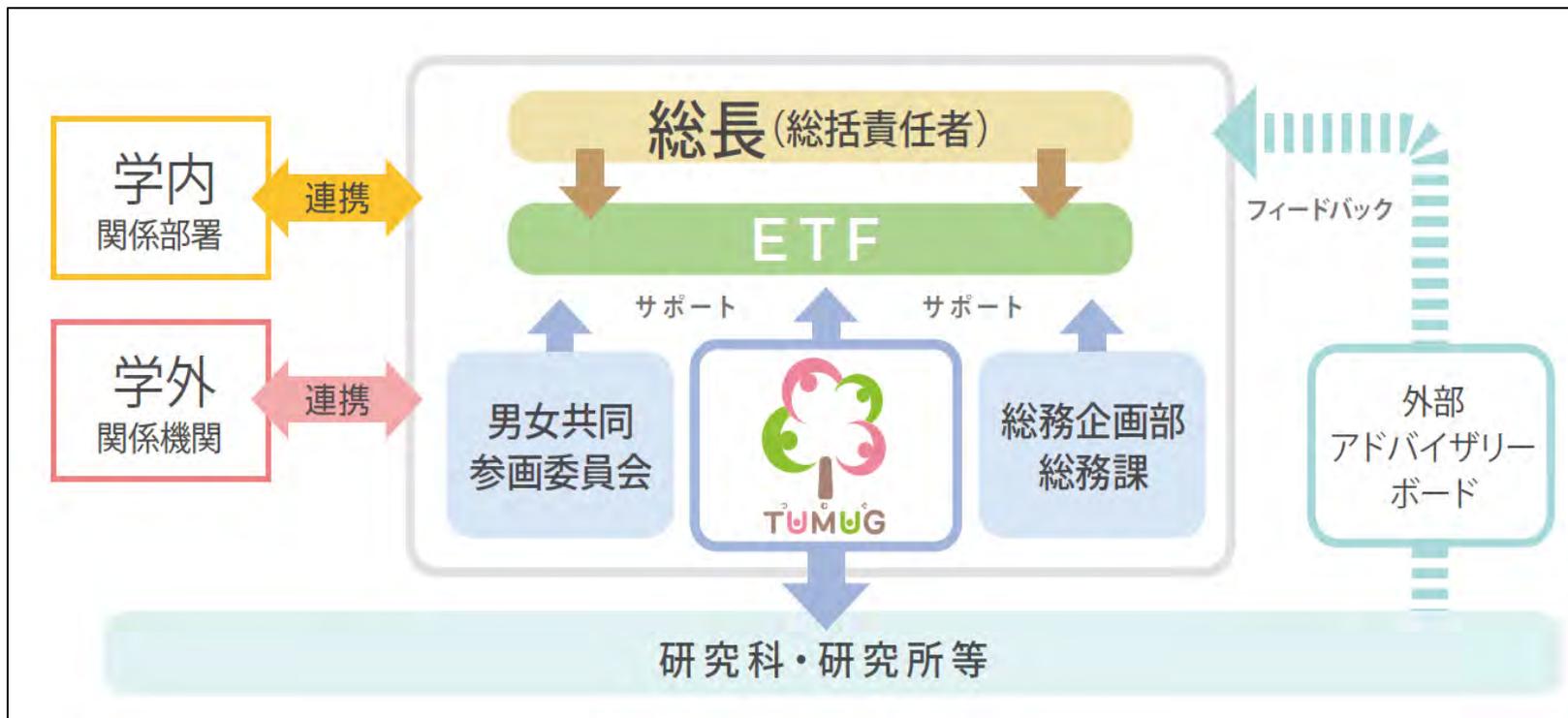
目標 4

女性役員等を育成する体制を整え、役員等での女性比率**10%**を目指す。

目標 5

女子学生の研究者志望への意識向上および男性も含めた人的ダイバーシティへの意識醸成を行う。

推進体制



- **女性研究者エンパワーメントタスクフォース (ETF) :**
座長である副学長 (広報・共同参画)の他、TUMUGの副センター長3名、特任教員2名、本部事務機構の総務企画部長、人事企画部長、男女共同参画委員会委員等によって構成
- **外部アドバイザリーボード :**
外部有識者による委員から構成。事業および本学における男女共同参画の取組全体の妥当性および進捗状況について、専門的かつ中立的な助言

優秀女性研究者賞「紫千代萩賞」の新設

東北大学において優れた研究を展開する女性研究者に対し、その活躍を讃えることで、研究意欲の一層の増進に繋げ、世界トップリーダーとなるような女性研究者の育成する（H29年度～、総長裁量経費により実施）

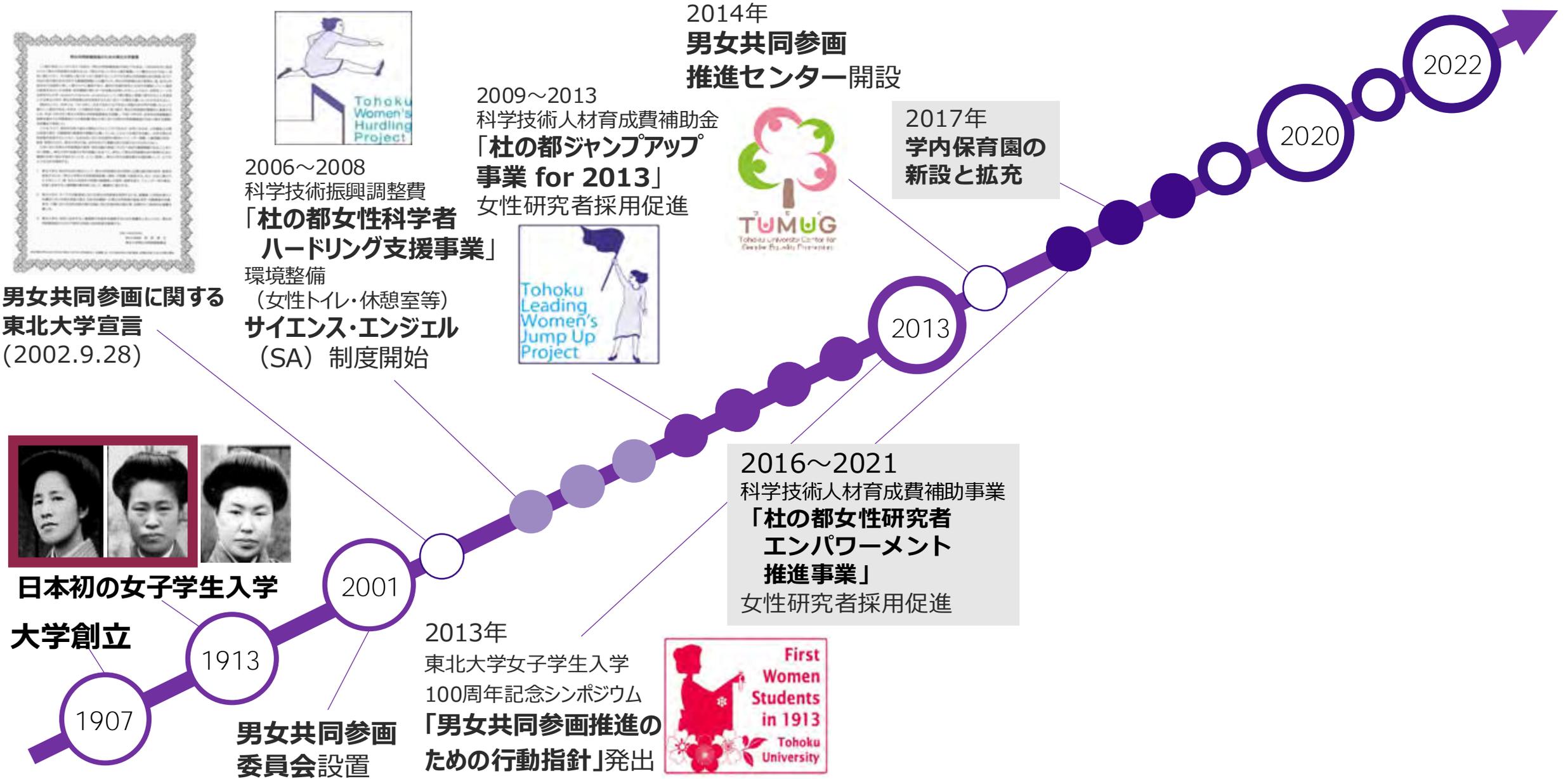
- 4つの分野から各1名、合計4名が受賞
- 総長より表彰状ならびに副賞（研究費として**1名あたり25万円**）を授与
- 3月の管理職セミナーにおいて受賞式



第1回受賞者と里見(前)総長

平成29年度第1回の応募者数：

人文・社会科学	2名	理学・工学	8名
農学・生命科学	3名	医歯薬学・保健	8名



学内保育園の新設・拡充と病児受け入れ体制の整備



川内けやき保育園
(定員30名)

青葉山みどり保育園
(最大定員100名、
H30年度は定員50名)



**H30年4月に
定員100名超の
2園がオープン**



星の子保育園
(最大定員120名、
H30年度は定員
100名)

軽症病児・病後児
保育室
「星の子ルーム」

12月1日より感染症病児を
除く軽症病児が受入可能に!

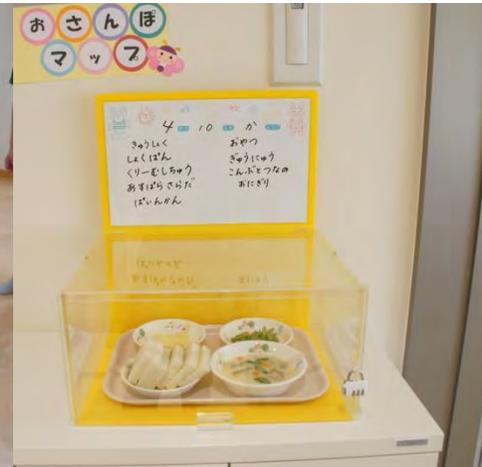


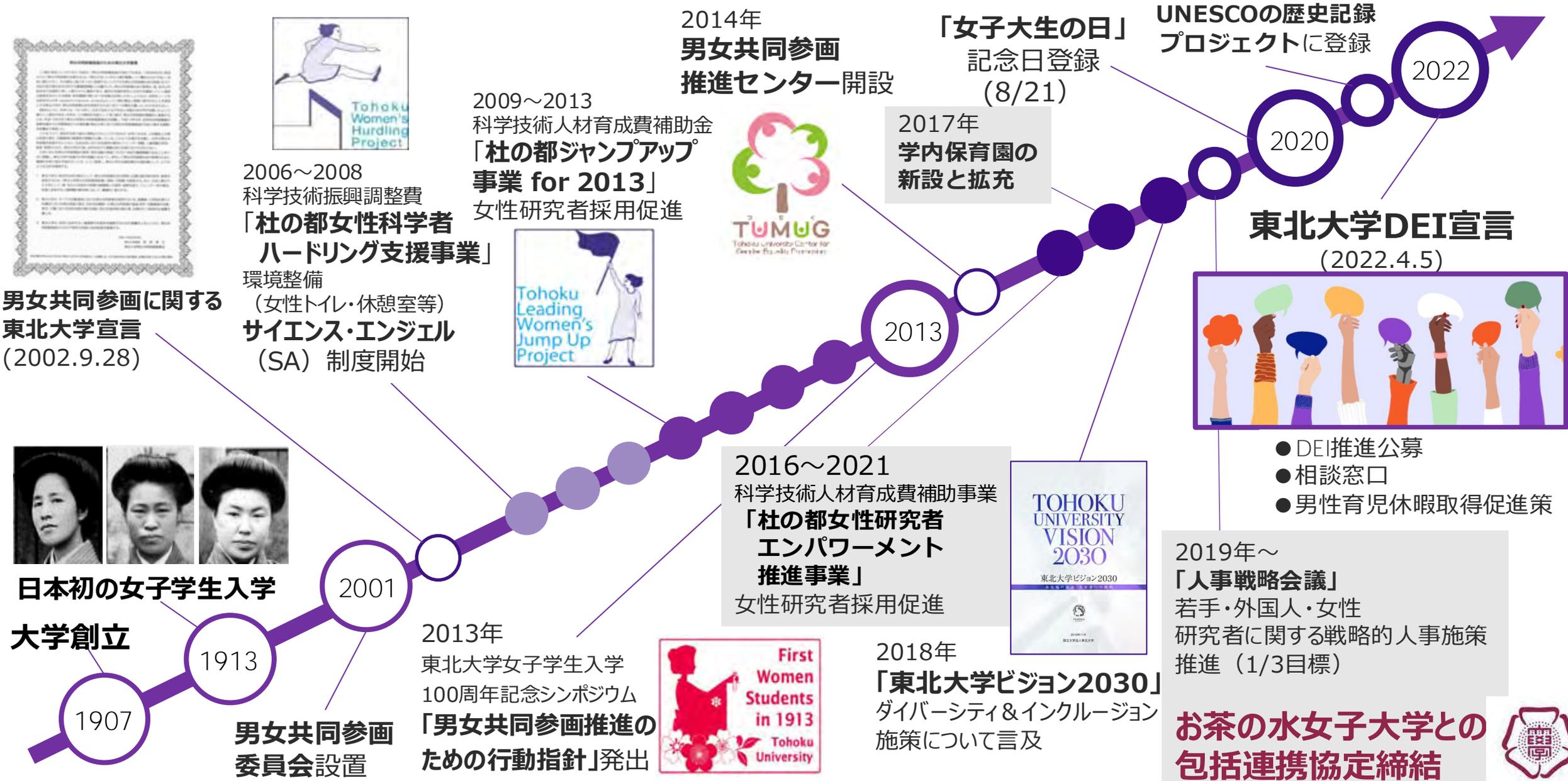
全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模に！

➡ 女性研究者が活躍できて、キャリアを繋ぐことのできる研究環境を整備

新設保育施設

- ✓ 青葉山みどり保育園
平成30年4月2日開園
通常保育、延長保育、一時保育







東北大学116周年

ホームカミングデー

2023 9/30 (土) 開催!

今年の
テーマは

「門戸開放」～東北大学のダイバーシティ～

<https://sites.google.com/view/hcd116/top>

女子大生入学110周年記念サイトHPはこちら

https://www.tohoku.ac.jp/tohokuuni_women/110th/summary.html

東北大学女子大生誕生110周年記念式典（2023.9.30）
動画配信



「大学に進む女性の割合が理系の分野で低い背景には社会が作り出す雰囲気があると言われています。偏見が作り出す社会の雰囲気や圧力が個人の可能性や選択肢を制限したりすることにもつながっていると感じます」

そのうえで、大学が掲げてきた多様性を尊重する取り組みを踏まえ「誰もが安心して暮らせてより広い選択肢を持ち、これらが当たり前の社会になることを心から願っております」と述べられました。

日本初女子大生誕生110周年記念募金



卒業生
凧さんの
イラスト!

現在の寄附総額

33,913,736 円

ご支援いただいた皆様

(個人)

1,154 名

(法人・団体)

18 社・団体

シェアする

ポスト

LINEで送る

ジェンダード・イノベーションが切り拓くDEI

2024 **11.17** 日 SUN

日時 / 時間 ▶ 13:00~15:45
Date / Time : Sunday, November 17, 2024 / 13:00-15:45

「門戸開放」の理念を掲げた東北大学が、前例のない女子学生入学許可を断行してから110年以上が経過しました。本理念は、色あせることなく近年の共同歩調推進や女性研究者支援の取組等へと発展し、2022年のDEI推進宣言により、多様性を尊重する大学づくりを加速しています。今回は、研究に性差とジェンダーの視点を取り入れることによって新たな発見や革新の可能性を生み出す「ジェンダード・イノベーション」の提唱者であるLonda Schiebinger氏をお招きし、多様性を活かした社会のあり方について議論します。

ハイブリッド開催 Hybrid

※同時通訳機能 / 文字情報提供
※Simultaneous translation available
(English-Japanese)/Text Information Support

対面 In Person

東北大学川内北キャンパスマルチメディア教育研究棟2階マルチメディアホール (仙台市地下鉄東西線「川内駅」南出口よりすぐ) 会場周辺には駐車場はありませんので、地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。

Kawauchi-Kita Campus, Multimedia Education and Research Complex, 2nd floor, Multimedia Hall (Short walk from South Exit 2 at Kawauchi Station on the Sendai City Subway Tozai Line). There are no parking lots around the venue, so please use the subway or other public transportation.

オンライン Online

ZOOM (ウェビナー)
Zoom (Webinar)

プログラム Program

Gendered Innovation Opens the Way to DEI

開会挨拶 Opening Remarks

東北大学総長 富永 健二 Teiji Tominaga
President, Tohoku University



基調講演 Keynote Speech

ジェンダード・イノベーション：
科学技術に付加価値を

Gendered Innovations: Adding Value to Science and Technology
スタンフォード大学歴史学教授ジョン・L・ハインズ科学史教授
[医学、工学、薬理学分野におけるジェンダード・イノベーション]
プロジェクト創設者

Londa Schiebinger

John L. Hinds Professor of History of Science, History Department, Director, Gendered Innovations in Science, Health & Medicine, Engineering, and Environment



講演 Speech

東北大学におけるDEI推進

～皆が輝ける大学を目指して～

DEI Promotion in Tohoku University

: Aiming for a University Where Everyone Shines

東北大学副学長 (DEI推進担当)、DEI推進センター長

田中 真美 Mami Tanaka

Associate Executive Vice President (for DEI), Tohoku University / Director, Center for DEI

休憩 Break (10分 10 min.)

パネル討論 Panel Discussions

多様性をイノベーションに活かす

Leveraging Diversity for Innovation

大阪大学社会技術共創研究センター 特任研究員 轟田 想人 Seta Yoruhi
(ファシリテーター / Facilitator)

Osaka University Research Center on Ethical, Legal and Social Issues
Specialty Appointed Fellow

東北大学工学研究科 教授 /
ファイトケミカルプロダクツ株式会社 取締役 北川 尚美 Nami
Shibasaki-Kitakawa

Graduate School of Engineering, Professor, Tohoku University /
Phytochem Products Inc. CEO

仙台市経済局スタートアップ支援課 課長形成係長 白川 裕也 Yuuya Shirakawa
Startup Support Section, Economic Affairs Bureau, City of Sendai,
Manager for Startup Ecosystem Development

株式会社仙台三越 代表取締役社長 小宮 仁奈子 Ninako Kamiya
Sendai Mitaukoashi Ltd. President

株式会社LITALICO
執行役員CQO/LITALICO研究所所長 榎本 大貴 Daiki Enamoto

LITALICO Inc. Chief Quality Officer / LITALICO Job. Director

閉会挨拶 Closing Remarks

東北大学副学長 (広報・ダイバーシティ担当) 大隅 典子 Noriko Osumi
Vice President for Public Relations and the Promotion of Diversity, Tohoku University

お問い合わせ Contact

東北大学人事企画部 人事企画課DEI推進係
DEI Promotion Section, Human Resources and Planning Division, Tohoku University

TEL 022-217-6363 MAIL dei@grp.tohoku.ac.jp

11月15日(金)仙台市と共催で「ジェンダード・イノベーションワークショップ」を開催予定 (講師:Londa Schiebinger)
Tohoku University will co-host a Gendered Innovation Workshop with Sendai City on Friday, November 15 (Lecturer: Prof. Londa Schiebinger)

申込方法 Application for participation

会場参加の申込み
はこちら

Onsite Participation

<https://forms.gle/m8FYgXnk8BkaGrD7>

※申込締切:11月8日(金)17:00 ※Application deadline: Friday, November 8, 17:00

オンライン参加の
申込みはこちら

Online Participation

https://zoom.us/join/register?WV_D8q6uVGM8B6L1NYW

主催:東北大学 Organizer: Tohoku University

※同等の様子をカメラなどで撮影し東北大学においてホームページなどの
広報用に使用する場合がありますのでご了承ください。また参加にあたり、
必要がお客様が事前にご了承ください。

※By participating, you consent to the recording of the event and its release,
publication, exhibition and/or reproduction. If you have any questions on
participating, please contact us in advance.

無料託児所あり(事前申込制)
Free day care center available
(advance registration required)

対象:生後5か月～就学前
※参加費の額にお申込みください。
Target: 5 months old to preschool age
※Please apply at the time of pre-registration.

シービンガー先生ご講演



イベント報告記事:

基調講演を行ったシービンガー先生、富永総長、パネリストとともに

<https://dei.tohoku.ac.jp/news/36392/> (2025.1.21閲覧)

ユニバーシティコミュニケーション

医学系研究科広報室公式Twitter（当時）

43

日付	Tweet内容
3月10日	東北大学一般選抜入学試験（前期）の合格発表が行われました。合格案内ページ http://www.gokaku.tohoku.ac.jp/ よりご確認ください。その他受験情報につきましては、入試センターページ http://www.tnc.he.tohoku.ac.jp/ でご確認ください。

東日本大震災の医学系研究科公式Twitterの記録

医学系研究科のtweetについて

東北大学大学院医学系研究科・医学部では、東日本大震災における停電などにより、一斉連絡等が行えない状況が続きました。そこで、公式アカウントを作成していたtwitter社の提供サービスであるtwitterを使った情報発信を行いました。配信内容の中には、すでにリンクが切れていたり、情報が曖昧な箇所などもありますが、皆様が今後の災害での対応などを考える際の参考になればと考え、ページ内容を当時のままで公開しております。

東北大学大学院医学系研究科です。ウェブサイトがサーバーがダウンして更新できないので、こちらから情報提供につとめます。内部向け：各分野ごと、物的被害については必ず記録して下さい。機器については写真など撮られることが望ましいです。

.@kkskywalker 星陵キャンパスについてのみお答えします。建物そのものへの入館は可能ですが、EVは利用できません。特に3F以上に行かれる際には、2人以上をおすすめしています。薬品を利用している実験室への入室の際は必ず。

医学系研究科広報室です。研究科所属の大学院生で、地震発生時に大学にいなかった人は、必ず安否の連絡を、教室責任者に入れてください。学部生の安否確認については、教務室と広報室が共同して行うこととなります。

拙ブログ「仙台通信」からの発信（当時）

地震関連情報@東北大学

2011年 03月 13日

大学のサーバが停止していた関係で、大学のメールアドレスに御連絡頂いた方々にはご心配をおかけしたと思えます。

以下、いくつか広報室関連の公式情報についてアップしておきます。

気付いた方はどうぞ情報の周知をお願い致します。

“

東北大医学系研究科、教員の皆様へ： サーバーはダウンしていますが、医学系限定（医学部内からのアクセス限定）で、EASTは使えます。学内連絡の手段に限られる中ですが、一定頻度でのアクセスをお願いします。

“

研究科所属の大学院生で、地震発生時に大学にいなかった人は、必ず安否の連絡を、教室責任者に入れてください。学部生の安否確認については、教務室と広報室が共同して行うことになります。

拙ブログ「仙台通信」からの発信（当時）

45

東北大学関連震災情報(3/14)

2011年 03月 14日

多数のお見舞いメールを有難うございました。。
被害は甚大ですが、少しずつ復旧作業を進めています。

さて、週が明けて沿岸部の被災地の情報や福島原発の話が次々と飛び込んできますが、東北大学では本格的に対策本部が立ち上がりました。

いくつか関連情報をこちらにもアップしておきます。

“

星陵キャンパス内における地震による人的被害は確認しておりません。
教育研究設備には、甚大な被害がある模様ですが、キャンパス内の各建物においては大きな崩壊崩落等は起こっておりません。

“

緊急のお知らせ：15日必着の前期日程入学手続きについては、東北方面の郵便事情等を勘案して、受験生に不利を生じないように配慮します。

一般選抜入学試験(後期日程)受験生の方へ・・・3月12日の試験は、震災のため中止しました。

後期日程試験の実施方法については検討中です。決定次第ホームページ等でお知らせします。

[入試センター](#)

原発関連情報サイト【追加】

2011年 03月 16日

以下が参考になると思いますので載せておきます。

[東大病院放射線治療チーム](#)

[東京大学早野先生ツイッターアカウント@ryugo hayano](#)

[ustreamでのNHKニュース](#)

[原子力資料情報室と元原子炉格納容器設計者の後藤政志氏](#)

[福島原発の原子炉の設計者による詳しい解説](#)

【追加】

[サイエンスメディアセンター](#)

広報担当前から……

東北大学106周年ホームカミングデー 仙台セミナー「荒木飛呂彦の世界に科学とユーモアはどこまで迫れるのか？」—東北大学は扉を開き、道を切り拓くッ！—

日時：2013年10月12日（土）14:00～16:00

会場：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

住所：宮城県仙台市青葉区川内40

入場料：無料（事前申込制）

定員：300名（抽選制）



ScienceTalks

動画 インタビュー オピニオン マガジン シリーズ イベント 全てのコンテンツ

愛される科学者、大学になる。その方法としての研究 広報

By ScienceTalks編集部



コミュニケーション 日本語記事 June 1, 2019



ENVISIONING TOMORROW'S EARTH

AAAS | ANNUAL MEETING
Seattle, WA | February 13-16, 2020

科学コミュニケーションの最前線

米国科学振興協会年次総会2020@シアトル

ワシントン大学の大内先生と
広報室メンバーでディナー



「社会とともにある大学」としての東北大学

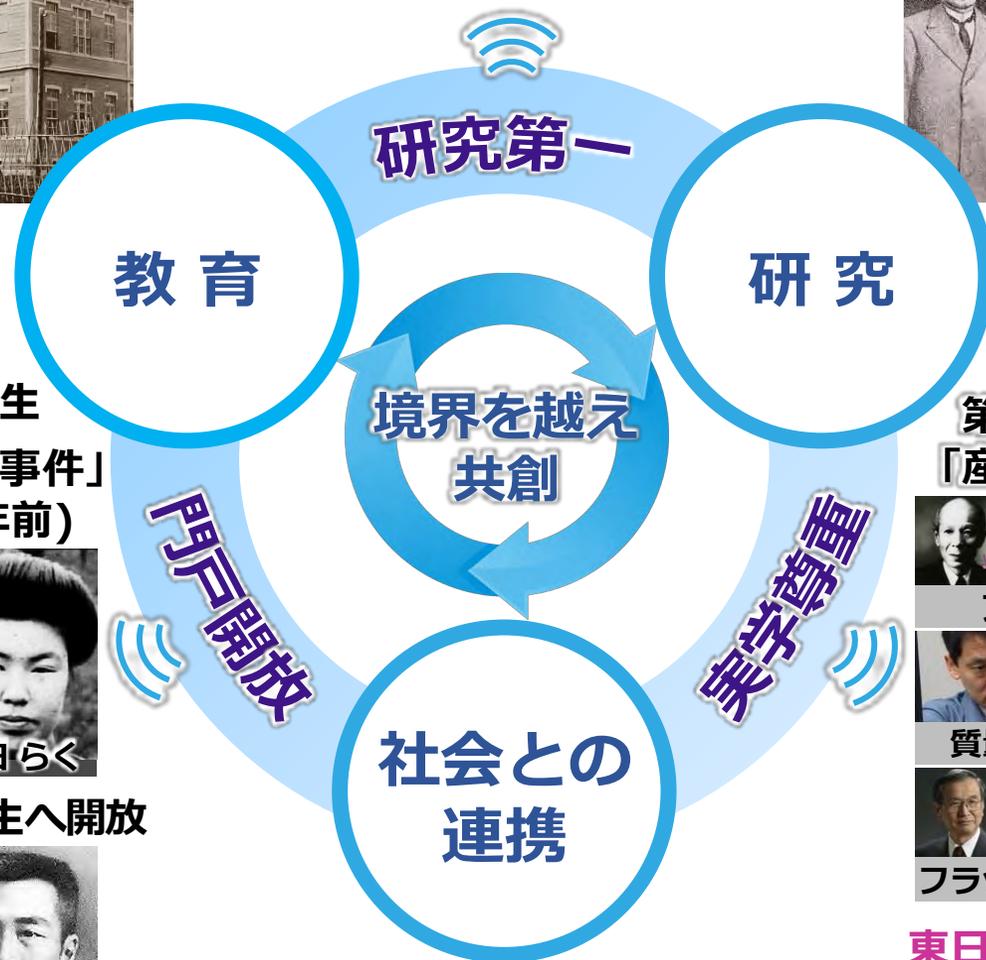
1907年 東北帝国大学の創立
三番目の帝国大学



「仙台は学術研究に最適な都市」
アインシュタイン, 1922



研究と教育は車の両輪



多様性を力に

日本初の女子大学生の誕生
「女子の帝大入学は重大事件」
文部省, 1913 (113年前)



専門学校・師範学校・留学生へ開放



社会価値を創造

第6代総長 本多光太郎
「産業は学問の道場なり」



東日本大震災からの復興へ
貢献、大学の社会的使命を
構成員が強く自覚, 2011~



5年連続



高校からの評価

2006~2022年までで
総合1位を15回



材料科学高等研究所

数学と材料科学の融合研究



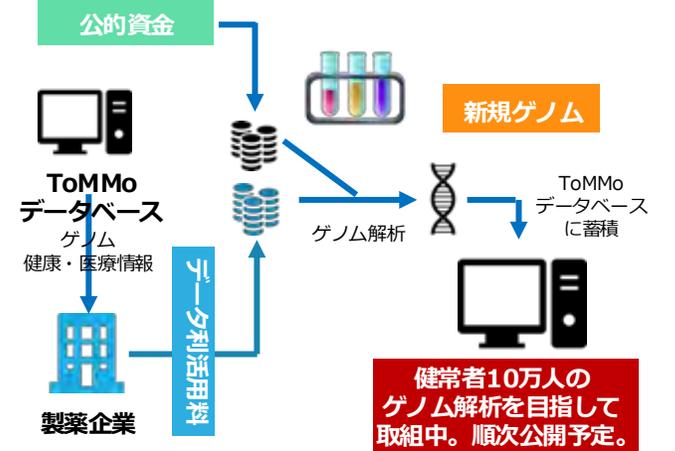
IRIDeS 災害科学国際研究所

International Research Institute of Disaster Science



東北メディカル・メガバンク

全ゲノム情報と医療・健康情報の統合解析
コンソーシアム



次世代放射光施設ナノテラス
2024年4月より稼働

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/michinoku/index.html#dialogue>



第一号
国際卓越研究大学

UREX1

**JAPAN'S FIRST UNIVERSITY
FOR INTERNATIONAL
RESEARCH EXCELLENCE**

東北大学附属図書館本館 〔教養・人文社会科学系〕



蔵書数
420万冊

電子ジャーナル
購読数
1万4千種

デジタルアーカイブ
公開数
89万コマ

医学分館 〔医学・歯学系〕



2021年リニューアル

北青葉山分館 〔理学・薬学系〕



2023年11月
リニューアル

工学分館 〔工学・情報科学系〕



農学分館 〔農学系〕



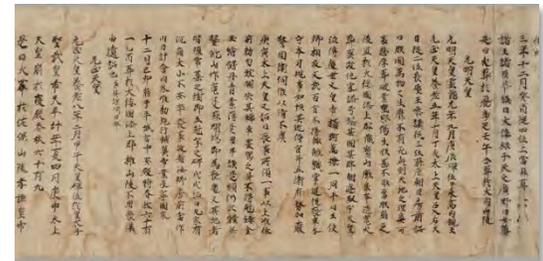
2017年移転・開館

狩野文庫

古典の百科全書と言われる約108,000冊のコレクション（国宝2点を含む）
70万コマをデジタルアーカイブ化



史紀 孝文本紀



類聚国史

漱石文庫

夏目漱石の旧蔵書約3,000冊、日記や手帳、原稿や文学研究のノートなどを含む、
身近自筆資料約800点



2019年にクラウドファンディングによりデジタルアーカイブ化達成
(4,687,000円のご寄付)

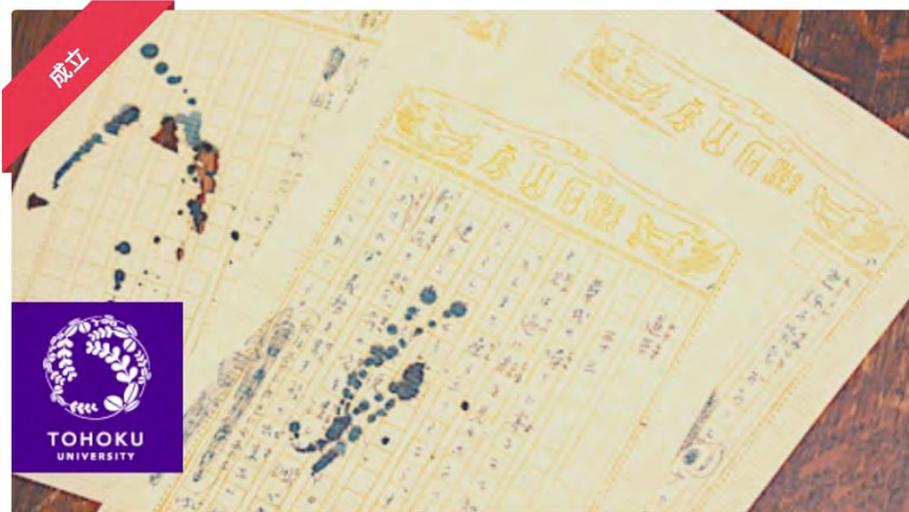
新たなチャレンジ！：クラウドファンディング

53

寄付金控除型 #宮城県 #地域 #本・漫画・写真 #寄付金控除型 #歴史 #図書館 #大学

漱石の肉筆を後世へ！ 漱石文庫デジタルアーカイブプロジェクト

東北大学附属図書館



寄付総額
4,687,000円 目標金額 2,000,000円

寄付者 募集終了日
217人 2019年12月26日

終了報告を読む

♡ 15

<https://readyfor.jp/projects/...>

コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます



Facebook



X



LINE

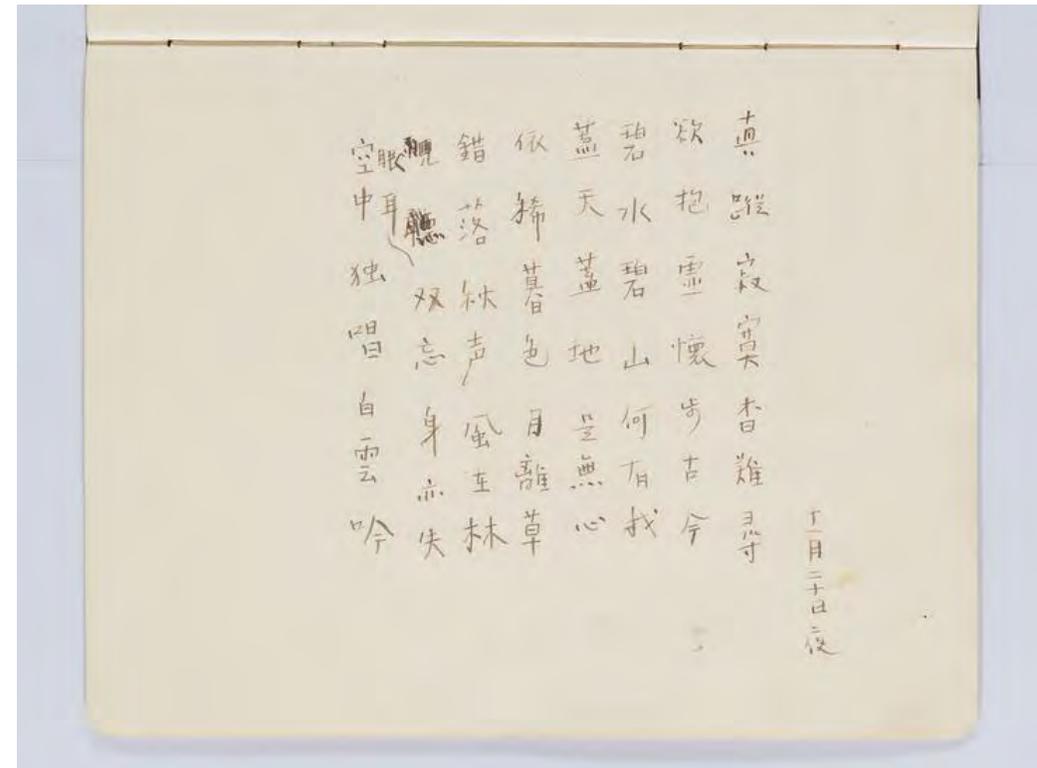


note

多数の皆様から
ご支援をいただきました！

漱石の最後の漢詩（大正5年11月20日）
「小遺帳及漢詩ノート 大正3年12月～大正5年11月20日」
（請求記号26-15）より

https://www.i-repository.net/contents/tohoku/soseki2/SK26-015/SK26-015_00040.jpg



コロナ禍対応

- 入口でのサーモカメラによる検温、マスク着用確認
- 手指消毒



- 窓口へのアクリルボード設置
- スタッフ間・利用者間のソーシャルディスタンス確保 (フットプリント)



- 返却本の直接手渡し回避
- 返却本の24時間以上別置



オンラインイベント開催

東北大学 東北大学 東北大学

東北大学狩野文庫デジタルアーカイブシンポジウム

江戸に遊び、江戸に学ぶ

2020年12月20日(日)14:00-16:00
Zoomによるオンライン配信 (参加無料)
申込: <http://www.library.tohoku.ac.jp/news/2020/20201120.html>
または右記QRコードから
申込締切: 2020年12月17日(木)
定員: 1,000名 (先着順)
主催: 東北大学附属図書館 / 東北大学文学研究科
共催: 国文学研究資料館



<講演>
ロバート キャンベル
(国文学研究資料館長)
「日本古典と感染症」

日本文学研究者。近世・近代日本文学が専門。テレビ、新聞雑誌連載、書評、ラジオ番組など、さまざまなメディアで活躍中。カリフォルニア大学バークレー校卒業。ハーバード大学大学院東アジア言語文化学博士課程修了。著書に『井上聞水英訳詞集』（講談社）、『東京百年物語』（岩波文庫）ほか。

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館

<パネルディスカッション> デジタルアーカイブへの期待と今後の課題

パネリスト

 ロバート キャンベル 館長	 佐倉 由泰 教授
 三角 太郎 課長	 大隅 典子 館長

コーディネーター
大隅 典子 (東北大学附属図書館長)

三角 太郎 (東北大学附属図書館情報サービス課長)
狩野文庫デジタル化の現場について

佐倉 由泰 (東北大学文学研究科教授)
狩野文庫の研究・教育での活用について



「令和4年福島県沖地震」による被害

2022.3.16 (水) 23:36 発生 M7.4 (仙台市青葉区 震度5強)



本館 古典資料



農学分館 製本雑誌

種々、メディア掲載いただきました



大隅典子@東北大学 (同じsendaitribuneとしてnoteも書いて...)

@sendaitribune · 3月25日

このたびの地震による本学附属図書館の本館・分館の被災状況の概況がわかりました。「飛び出し防止バー」などが地震の強さ等によっては役に立たないことがわかります。ぜひ、ご一読ください。#東北大学 #図書館 #地震



東北大学附属図書館
TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

library.tohoku.ac.jp

東北大学附属図書館における福島県沖地震(2022...
東北大学附属図書館における福島県沖地震(2022年)
対応記録【6/14更新】

プロモーションする

2

94

86



大隅典子@東北大学 (同じsendaitribuneとしてnoteも書いて...)

@sendaitribune

また、復旧作業に関して、ご支援賜われれば幸いです。すでに100名を超える方からのご支援をいただき、職員一同、暖かいコメントに励まされています。#東北大学 #図書館 #地震



東北大学附属図書館
TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

library.tohoku.ac.jp

「図書館のみらい基金」について|東北大学附属図書館
「図書館のみらい基金」について



大隅典子@東北大学 (同じsendaitribuneとしてnoteも書いて...)

@sendaitribune

過日取材を受けました>>>本40万冊が落下、地震に頭抱える図書館 傾斜5度でもダメだった：朝日新聞デジタル asahi.com/articles/ASQ41... #宮城・福島で震度6強



朝日新聞
DIGITAL

asahi.com

本40万冊が落下、地震に頭抱える図書館 傾斜5度でもダメだった：朝日新聞デジ...

3月16日の地震で、東北大附属図書館（仙台市青葉区）では、おびただしい数の本が書棚から落ちた。昨年2月の地震でも同様の被害があり、ひもを渡したり、棚に...

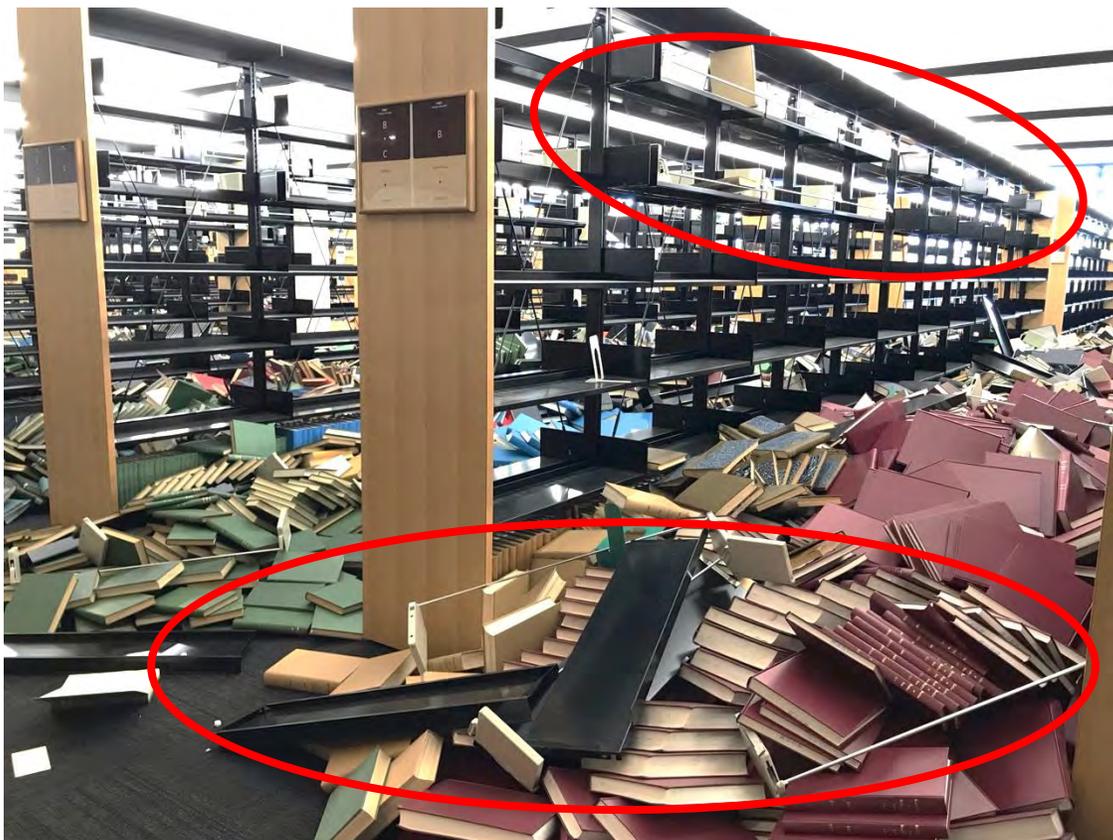
「令和4年福島県沖地震」による被害・対応

2022.6.13現在

	書籍の落下	施設	設備	開館・対応状況
本館	157,000冊 (図書 22,000冊 雑誌 85,000冊 古典 50,000冊) ※うち、水損図書 374冊	・天井からの漏水 ・屋上冷却塔囲い壁破損 ・壁の亀裂	・空調機の使用停止 (配管破損) ・屋上クーリングタワー破損 (配管ずれ、配管支え転倒)	・ 3/17(木) 臨時休館 ・3/18(金) 短縮開館(9-17時) ・ 3/19(土)-21(月・祝) 臨時休館 ・3/22(火) 通常時間での開館再開
医学分館 ★2020年改修	60,000冊 (図書 30,000冊 雑誌 30,000冊)	・天井ボードの一部破損 ・躯体壁・ボードの亀裂 ・外壁タイル破損	・空調機グリルの落下・破損 ・書架側板の一部破損 ・書架固定壁面破損	・ 3/17(木) 臨時休館 ・3/18(金)- 短縮開館(平日9-17時) ・3/19(土)- 短縮開館(平日9-17時) ・4/4(月)- 通常時間での開館再開(時間外利用あり) 一部の閲覧席は利用不可
北青葉山分館 (臨時図書室) ※改修工事中	15,000冊 (図書 6,000冊 雑誌 4,500冊)			・ 3/17(木)-18(金) 臨時休室 ・3/22(火) 臨時図書室再開(平日9-17時)
工学分館	40,000冊	・壁の一部破損	・機械室設備 (パイプ) の破損 ・書架の天つなぎのボルト外れ、 側板外れ	・ 3/17(木)-18(金)午前 臨時休館 ・3/18(金)午後-4/1(金) 短縮開館(平日9-17時) ・4/4(月)- 平日 通常開館(時間外,休日開館は休止) ・5/12(木)- 通常時間での開館再開(時間外利用あり)
農学分館 ★2016年竣工	110,000冊 ※2階閲覧室 の全書籍	・3階ロフトエリア天井落下 の危険性 (立入禁止) ・壁の亀裂等損傷多数	・空調機落下6台 ・事務室・共用書庫ドア鍵故障 ・窓サッシの外れ ・1階ラウンジ書架3台転倒	・ 3/17(木)-当面 臨時休館 ・4/4(月)- 部分開館(平日9-17時) ・4/25(月)- 開館時間拡大(平日9-20時) ・6/13(月)- 通常時間での開館再開(時間外利用あり)

382,000冊!!!

落下防止バー



農学分館 製本雑誌

上部2段に落下防止バーを設置していたが、バーを飛び越えて落下、または棚板ごと落下

※効果があった館もあり

棚の傾斜 (2021年地震以降、各館で実験中)



本館 狩野文庫

傾斜角度を変えて実験中だった
3度・4度では落下、5度では落下が抑制

※効果があった館となかった館があり

棚はめ込み式保存箱



前回(2021.2)の地震時



保存箱の設置(2021.11)



今回(2022.3)の地震

その他

- 傾斜スライド棚
- 落下抑制テープ
- チェーン、紐
- 滑り止め付きブックエンド
- 転倒防止パーツ

etc.



- すべての書籍を保管→デジタルへの移行？
 - 和書の電子化を進めるには？
- 建て替えられるなら「免震構造」に！！！！
 - 建築コスト
 - 遺跡出没…
- フィジカルとヴァーチャルの「いいとこどり」は？
 - 残したいコモンズ機能
 - ロボットの活用も？

知のインフラの歴史的変遷

メソポタミア文明時代
(紀元前3200年～)

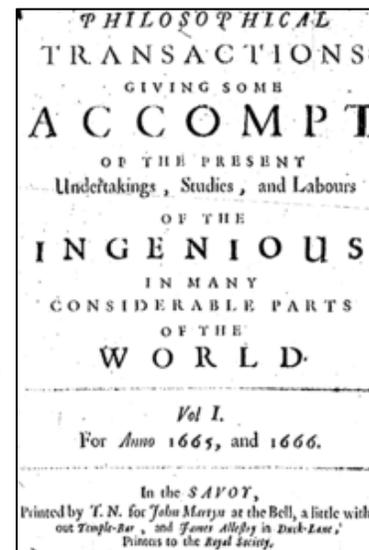
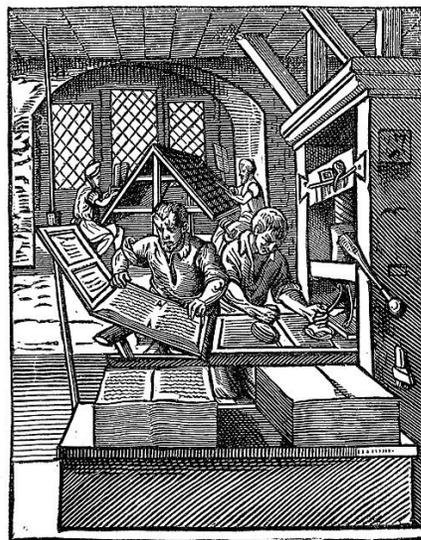
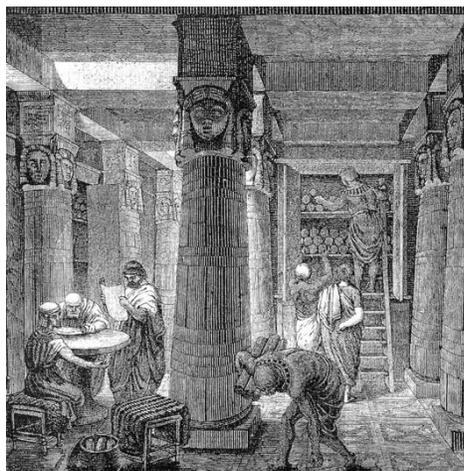
ギリシア文明時代
(紀元前3世紀～)

グーテンベルクの活版印刷
(15世紀)

王立協会紀要
(17世紀)

Digital +
Internet

電子ジャーナル
(1990年代～)



楔形文字が刻まれた粘土板
(大英博物館所蔵)

https://www.britishmuseum.org/collection/object/W_1989-0130-4

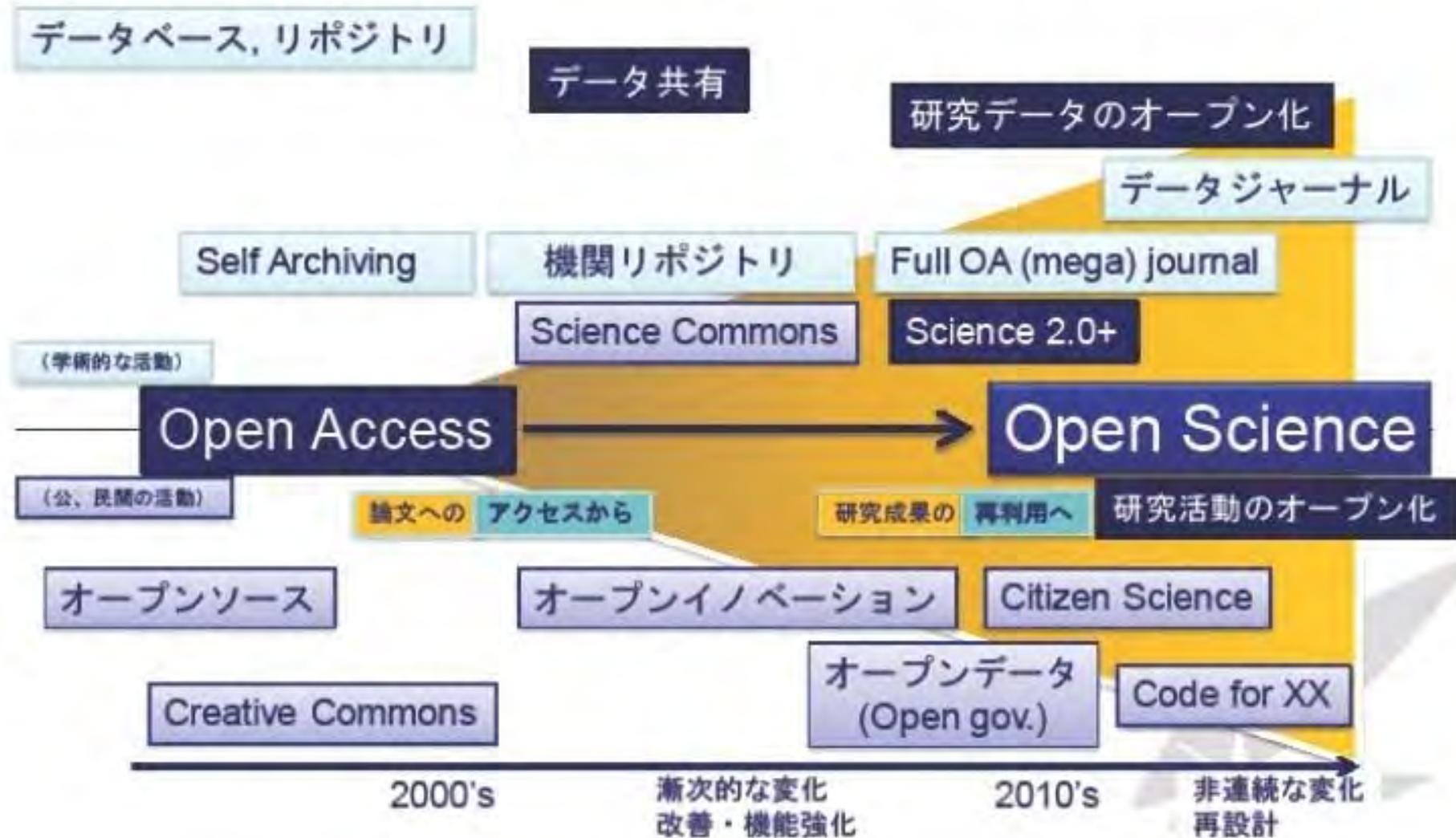
アレクサンドリア図書館

<https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Ancientlibraryalex.jpg>

https://www.ndl.go.jp/incunabula/chapter1/chapter1_01.html

Wikipediaより

デジタル+インターネット>>>オープンアクセス時代



出典：内閣府報告書「我が国におけるオープンサイエンス推進のあり方について」（2015.3.30）

<https://www8.cao.go.jp/cstp/sonota/openscience/>

凋落する日本の研究力？

論文数

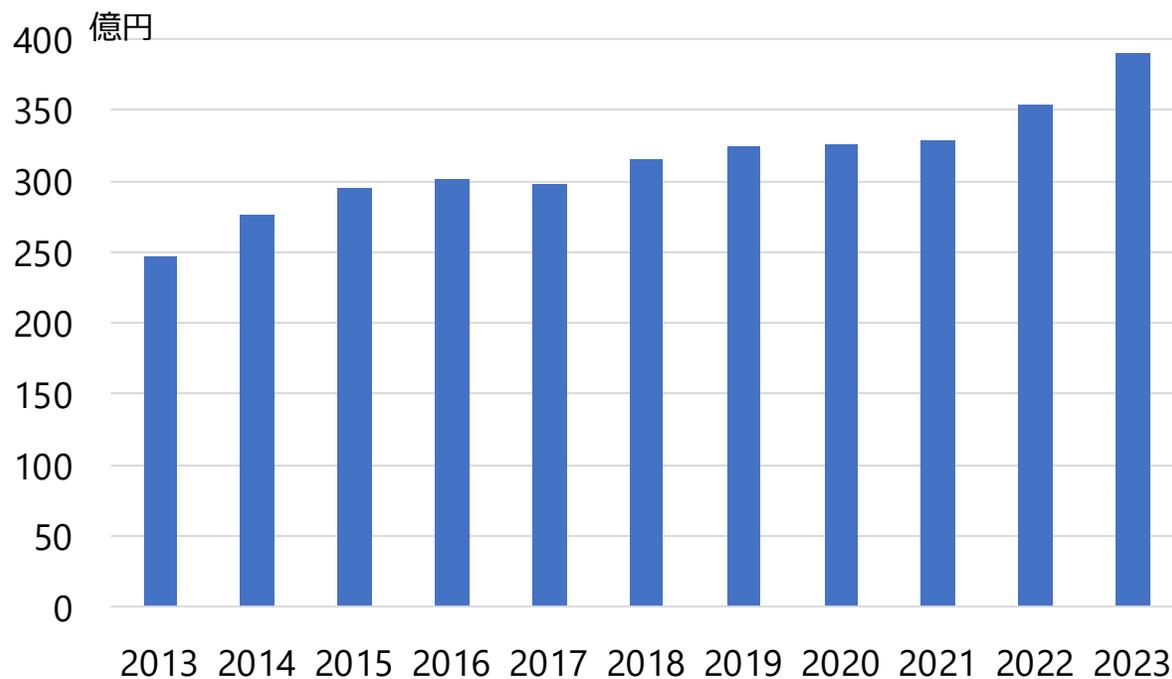
2009調査			2025調査		
国・地域名	論文数	順位	国・地域名	論文数	順位
米国	234,153	1	中国	599,435	1
中国	73,956	2	米国	289,791	2
日本	67,026	3	インド	91,997	3
ドイツ	54,749	4	ドイツ	72,762	4
英国	53,059	5	日本	70,225	5

Top10%論文数

2009調査			2025調査		
国・地域名	論文数	順位	国・地域名	論文数	順位
米国	34,775	1	中国	73,315	1
英国	6,773	2	米国	32,761	2
ドイツ	5,849	3	英国	8,396	3
中国	5,487	4	インド	7,697	4
日本	4,506	5	ドイツ	6,845	5
			イタリア	6,428	6
			オーストラリア	4,971	7
			カナダ	4,469	8
			韓国	4,380	9
			スペイン	3,767	10
			フランス	3,730	11
			イラン	3,619	12
			日本	3,447	13
			オランダ	2,802	14
			サウジアラビア	2,334	15

購読料の高騰

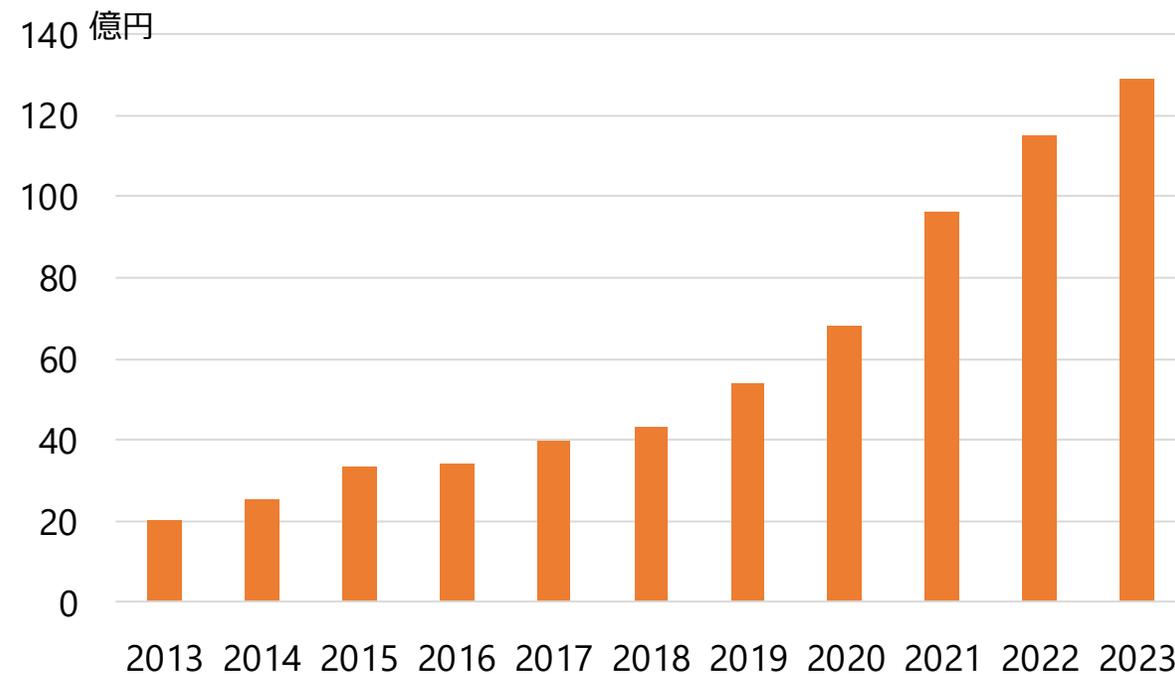
電子ジャーナル購読料*
5年間で1.2倍 10年間で1.6倍



* 転換契約を含む
文部科学省「学術情報基盤実態調査」を元にOASE事務局作成

APC支払の増加

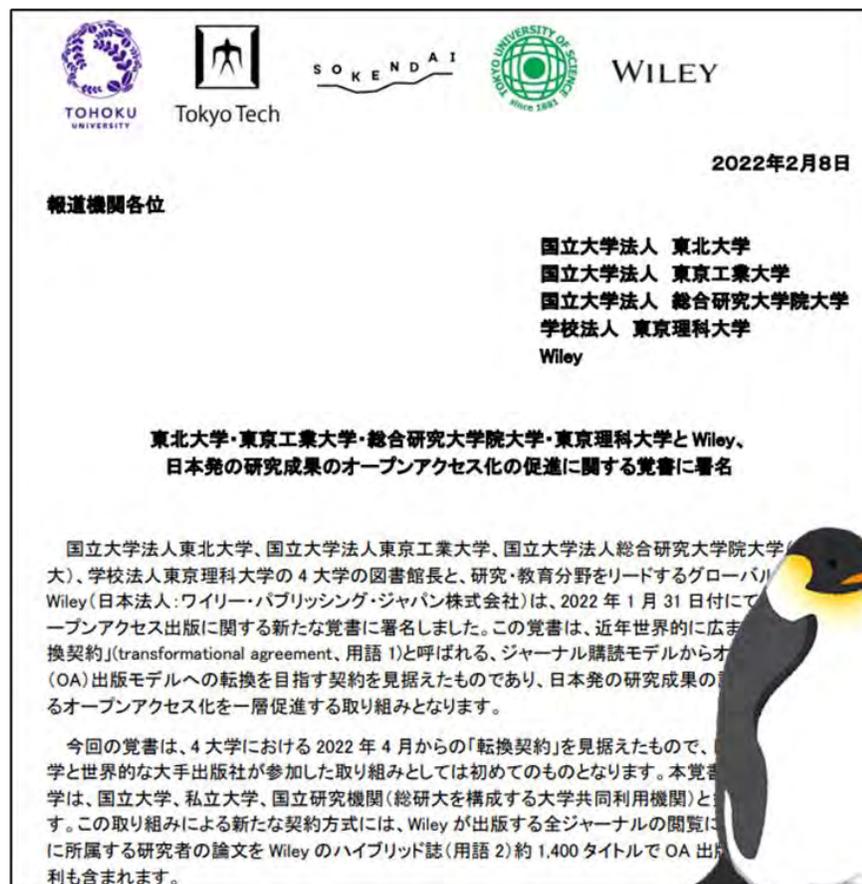
APC (オープンアクセス掲載料)
5年間で3.0倍 10年間で6.5倍



大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 「論文公表実態調査報告2023年度」を元にOASE事務局作成

大手商業出版社との転換契約は国内初

【4大学連名でのプレスリリース】



2022年2月8日

報道機関各位

国立大学法人 東北大学
国立大学法人 東京工業大学
国立大学法人 総合研究大学院大学
学校法人 東京理科大学
Wiley

東北大学・東京工業大学・総合研究大学院大学・東京理科大学とWiley、
日本発の研究成果のオープンアクセス化の促進に関する覚書に署名

国立大学法人東北大学、国立大学法人東京工業大学、国立大学法人総合研究大学院大学、
学校法人東京理科大学の4大学の図書館長と、研究・教育分野をリードするグローバル
Wiley(日本法人:ワイリー・パブリッシング・ジャパン株式会社)は、2022年1月31日付にて
オープンアクセス出版に関する新たな覚書に署名しました。この覚書は、近年世界的に広ま
換契約」(transformational agreement、用語1)と呼ばれる、ジャーナル購読モデルからオ
(OA)出版モデルへの転換を目指す契約を見据えたものであり、日本発の研究成果の
るオープンアクセス化を一層促進する取り組みとなります。

今回の覚書は、4大学における2022年4月からの「転換契約」を見据えたもので、
学と世界的な大手出版社が参加した取り組みとしては初めてのものとなります。本覚書
学は、国立大学、私立大学、国立研究機関(総研大を構成する大学共同利用機関)と
す。この取り組みによる新たな契約方式には、Wileyが出版する全ジャーナルの閲覧に
に所属する研究者の論文をWileyのハイブリッド誌(用語2)約1,400タイトルでOA出
利も含まれます。



画期的な試みとして注目

【新聞各紙での報道】

日本経済新聞

東北大・東工大など、論文のオープンアクセス出版
に関する覚書に署名
〔2022.2.8〕

日本経済新聞

電子版

論文オープン化で世界に発信
東北大など大手出版と合意
〔2022.3.9〕

Wileyを皮切りに3大出版社と転換契約成立

WILEY



2022- 成立

4大学→99機関

SPRINGER NATURE



2023- 成立

10大学→86機関

ELSEVIER



2024- 成立

51大学→78機関

「論文が出版されれば終わり！」ではない!!!

- 論文受理！
- OA選択、APC支払い等…
- Galley Proof確認（48時間以内！）
- 論文掲載（インターネットで公開、URL/DOI決定）！
（研究組織からのプレスリリース公開）
- **自ら拡散！！！！（SNSの活用！！）**
- 研究コミュニティによるさらなる拡散！！！！
- 被引用数増加に繋がる



- ・ORCID／研究者ページ／researchmap／Google Scholarの整合
- ・50語バイオ（英）・150文字略歴（日）＋一貫写真・専門タグ（3-5）
- ・“見つけやすい人”＝連絡導線・活動ログが明確

researchmap

大隅 典子
オオスミ ノリコ (Noriko Osumi)

更新日: 21:13

所属 東北大学 大学院医学系研究科 附属創生応用医学研究センター 脳神経科学コアセンター 発生発達神経科学分野 教授 (副学長)

学位 歯学博士 (第667号) (東京医科歯科大学)

研究者番号 00220343 ORCID ID <https://orcid.org/0000-0003-0548-6452>

J-GLOBAL ID [200901066275047138](https://www.jglobal.ac.jp/author/200901066275047138) researchmap会 員ID 1000365281

外部リンク <http://www.dev-neurobio.med.tohoku.ac.jp/index.html>

1985年東京医科歯科大学歯学部卒。1989年同大学院歯学研究科修了。歯学博士。
1989年同大学歯学部助手、1996年国立精神・神経センター神経研究所室長を経て、1998年より東北大学大学院医学系研究科教授（現職）。
2006年東北大学総長特別補佐（男女共同参画担当）、2008～2010年東北大学ディスティンクティブ・プロフェッサー。2004～2009年に科学技術振興機構CREST「ニューロン新生の分子基盤と精神機能への影響の解明」研究代表者、2007年より東北大学グローバルCOE「脳神経科学を社会へ還元する研究教育拠点」拠点リーダーを務める。2006年より東北大学女性研究者育成支援推進室副室長として振興調整費による「社の都女性科学者ハードリング支援事業」を推進、同年、女性研究者育成支援態勢整備の促進に貢献したとして、「ナイスステップな研究者2006」に選定。2015年より東北大学大学院医学系研究科附属創生応用医学研究センター長。2016年より新学術領域「個性」創発脳の領域代表を務める。
2018年より東北大学副学長に就任。

オオスミ ノリコ
大隅 典子
Noriko Osumi

所属 大学院医学系研究科 創生応用医学研究センター 発生発達神経科学分野

職名 教授

学位 歯学博士 (東京医科歯科大学)

researchmap <https://researchmap.jp/noriko1128>

J-GLOBAL ID [200901066275047138](https://www.jglobal.ac.jp/author/200901066275047138)

e-Rad 研究者番号 00220343

ORCID <https://orcid.org/0000-0003-0548-6452>

プロフィール 1985年東京医科歯科大学歯学部卒。1989年同大学院歯学研究科修了。歯学博士。
1989年同大学歯学部助手、1996年国立精神・神経センター神経研究所室長を経て、1998年より東北大学大学院医学系研究科教授（現職）。2006年東北大学総長特別補佐（男女共同参画担当）、2008～2010年東北大学ディスティンクティブ・プロフェッサー。2004～2009年に科学技術振興機構CREST「ニューロン新生の分子基盤と精神機能への影響の解明」研究代表者、2007年より東北大学グローバルCOE「脳神経科学を社会へ還元する研究教育拠点」拠点リーダーを務める。2006年より東北大学女性研究者育成支援推進室副室長として振興調整費による「社の都女性科学者ハードリング支援事業」を推進、同年、女性研究者育成支援態勢整備の促進に貢献したとして、「ナイスステップな研究者2006」に選定。2015年より東北大学大学院医学系研究科附属創生応用医学研究センター長。2016年より新学術領域「個性」創発脳の領域代表を務める。
2018年より東北大学副学長に就任。

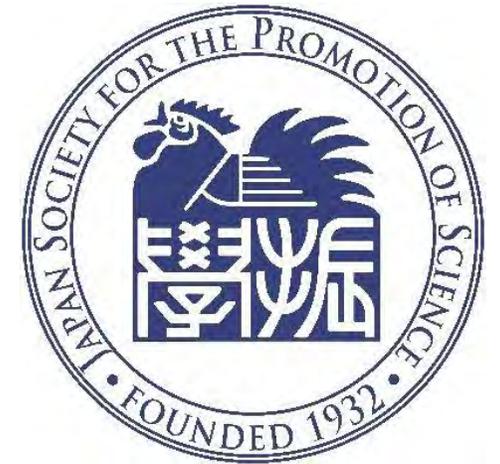
専門分野: 発生発達神経科学
現在の主要なテーマ:
*脳の発生発達維持の分子機構
*神経新生低下と精神疾患発症の関わり
*脳の健やかな発生発達維持のための栄養
*自閉症の病因病態に関する神経生物学的検証

日本学術振興会へ (2025年10月～)

70



- 科研費100億円増
- DC制度の見直し？
- WPIによる国際化
- 国際学術交流促進
- J-PEAKSによる大学改革
- 産学協力事業



**しばらく仙台と東京の二拠点生活を送ります！
今後ともどうぞ宜しくお願い致します！！！！**

日本学術振興会ロゴマーク：
昭和天皇の御製にも詠まれた
「長鳴鶏」